MITSUBISHI

三菱 自然冷媒 CO_2ヒートポンプ給湯機

季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯（通電制御型）

取扱説明書

環境と家計を大切にする
三菱エコキュート

システム形名

システム形名チェック欄■に、お買い上げの給湯機をチェックしてください。
（修理等のお問合わせの際にご利用ください。）

一般地向け〈ハイパワー給湯〉

エスアールテー エイチピー ダブリュウユーエックス
- □SRT-HP37WUX5
- □SRT-HP46WUX5
- □SRT-HP55WUX5

寒冷地向け〈ハイパワー給湯〉

エスアールテー エイチピーケー ダブリュウユーデーエックス
- □SRT-HPK37WUDX5
- □SRT-HPK46WUDX5

一般地向け

エスアールテー エイチピー ダブリュウエックス
- □SRT-HP37WX5
- □SRT-HP46WX5
- □SRT-HP55WX5

寒冷地向け

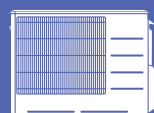
エスアールテー エイチピーケー ダブリュウデーエックス
- □SRT-HPK37WDX5
- □SRT-HPK46WDX5
- □SRT-HPK37WX5
- □SRT-HPK46WX5

※耐塩害仕様タイプはシステム形名の末尾に「-BS」が付きます。

このたびは、三菱エコキュートをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

■正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」を必ず読み、大切に保管してください。

■お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。

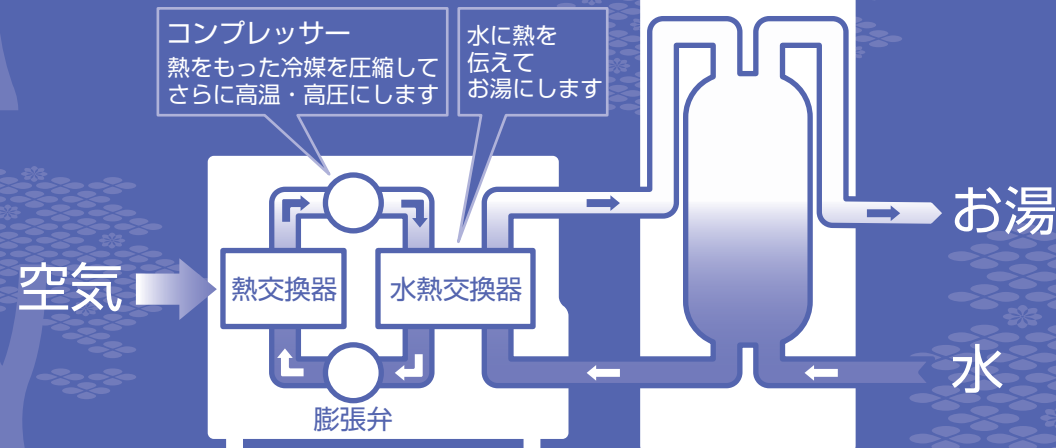
■「保証書」「据付工事説明書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者の方へ渡してください。

環境のコト、家族のコト。みんなの笑顔いっぱいの三菱エコキュート。

省エネ
大気の熱を利用しお湯をつくります
38ページ

安心
火を使わないので空気を汚さずイヤなニオイもありません

快適
お湯の使用量を学習し最適な湯量を自動でわかします
20ページ

清潔
入浴後、浴槽の栓をぬくだけで自動でふろ配管をお掃除します
7ページ

エコキュートのしくみ

知っておいていただきたいこと

- ●水は体積膨張するため、わき上げ中に排水口から水が排出されることがあります
- ●わき上げ中はヒートポンプユニットから運転音がします、また少量のドレン水が出ます
- ●追いだきはタンク内のお湯の熱を使用するため、お湯を使用しなくても残湯量が減少します
- ●お湯の温度・残湯量は周囲環境によって変動します
- ●昼間にもわき上げすることがあります
- ●お湯の使用量が少ないときは、お湯のムダを防ぐため、満タンまでわき上げないことがあります

準備

●ご使用の前に必ずお読みください

●台所リモコンの表示を確認してください
点灯している場合は…そのままご使用ください
消灯している場合は…「使いはじめ（準備）P37」をご覧ください

もくじ

浴室リモコンの使いかた

台所リモコンの使いかた

こんなとき

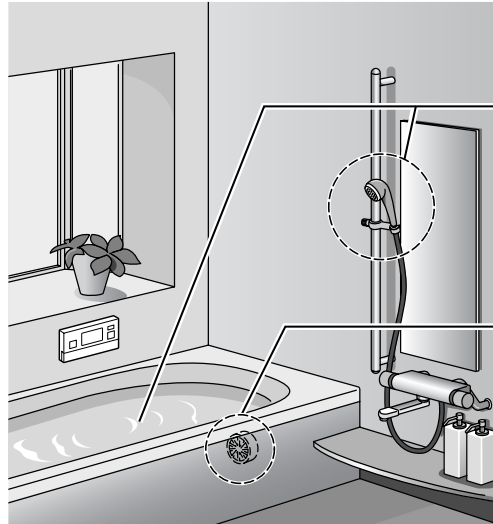
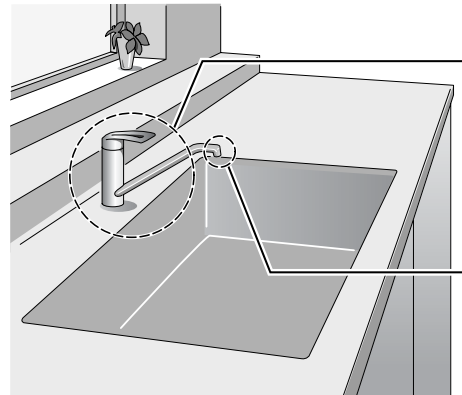
故障かな

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	⚠注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	分解禁止	指示に従う	アース工事確認

■機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。

感電注意	高温注意	発火注意	回転物注意

やけどを防ぐために!

⚠警告

給湯時は湯水混合栓に手を触れない

使いはじめは、湯温を確認する

特に朝の使いはじめは、しばらくお湯に触れないでください。空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。

入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する

「追いだき」や「高温さし湯」使用時は、浴槽アダプターから離れる

 ヒートポンプ配管に手を触れない

 給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する

部品名は各部のはたらき（P 8 ～ P 9）をご覧ください。

安全に使用するために

⚠警告	浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない（髪の毛等を吸い込まれるなど思わぬ事故の原因）
	前面カバーや工事用窓を開けない、給湯機やリモコンを分解・改造しない（漏電や感電・火災の原因）
	近くにガス類や引火物を置かない（ガスボンベからは2m以上離す。）（火災の原因） / ヒートポンプユニットの蒸発器のフィンや空気吹出口に手や棒を入れない（けがの原因）
	異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「修理窓口 P47」へ連絡する（火災・感電・やけどの原因）
⚠注意	浴槽アダプターをふさがない（配管破損・水漏れの原因）
	そのまま飲用しない 長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化で水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記に注意し一度ヤカンなどで沸騰させてください。 ● 水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用する。 ● 熱いお湯が出てくるまでの配管にたまっている水は、雑用水として使用する。 ● 固形物や変色、濁り、異臭があった場合、飲用せずに直ちに、据付工事店（販売店）へ点検を依頼する。
	機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えたりしない（事故・やけどの原因）

機器の点検・お手入れに関する注意

⚠警告	漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）
	逃し弁を点検する（タンク、配管破損・水漏れの原因） 点検時は内部の配管に手を触れないでください。
	アース工事を確認する（感電の原因） アースの取付けは、据付工事店（販売店）へお問い合わせください。
⚠注意	ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない（ヒートポンプユニットの落下、転倒によるけがの原因）
	凍結防止対策の確認をする（タンク、配管破損・水漏れの原因） / 操作窓・配管カバーは閉じる（漏電や感電の原因）
	床面が防水・排水処理されているか据付工事店（販売店）へ確認する（水漏れによる損害の原因）

長期間使用しないとき、使用を再開するとき

⚠警告	長期間使用しないときは本書の手順にしたがい、機器と配管内の水を確実に抜く（凍結による機器破損の原因） 排水時はお湯に手を触れないでください。
⚠注意	初めて使用するときや使用を再開するときは、本書の手順にしたがう

ご使用にあたってのお願い

お湯を上手に使う

- わき上げモードを「おまかせ」に設定すると、お湯を効率的にわかします。
- 貯湯式なので1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
  シャワーや洗いものを流しっぱなしで使用すると、湯切れの原因になります。
- ふろ機能の効率的な使いかた
  ①翌日におふろをわかし直し（追いだき）するよりも、再度、湯はりをした方が効率的です。
  ②おふろのお湯が冷めたときは、追いだきよりも高温さし湯が効率的に素早くあたためることができます。長時間の追いだきは、電気代が高くなることがあります。
  ③ふろ自動時間の長時間設定は湯切れや電気代が高くなることがあります。入浴時間に合わせて適切な設定にすることをおすすめします。

追いだき、高温さし湯についてのお願い

- 追いだきや高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

リモコンの時刻を確認する

- リモコンの時刻がずれた場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。
  時刻がずれていると、電気料金は割高になります。

入浴剤を使うときのお願い

下記の入浴剤は使用しないでください。
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

（ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因）

リモコンに水をかけない

- 台所リモコンは防水タイプではありません。水をかけないでください。（故障の原因）
- 浴室リモコンは防水タイプですが、なるべく水をかけないでください。（故障の原因）

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。（誤動作や故障の原因）
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものを置かないでください。（性能低下や故障の原因）

浴槽アダプターのお手入れ

- 浴槽アダプターのフィルターにゴミがつまると、追いだき等のふろ機能が正常に動作しない場合があります。こまめにお手入れを行なってください。

必ず水道水をご使用ください

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。ただし、水質によっては、タンク・ヒートポンプユニット・減圧弁・逃し弁等の寿命が通常より短くなることがあります。
- 特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は機器をご使用いただく期間の水質が、常に水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。（水質に起因した不具合が発生した場合、無償保証できません。）

お湯の温度が低い

- 浴槽内の温度は、配管や浴槽の放熱によって、設定温度より低くなることがあります。
- 蛇口で使用するお湯は、配管の放熱によって、設定温度より低くなることがあります。低いと感じた場合は、設定温度を上げてください。

機器の設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となりますので、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

- 運転音や振動が気になる場所（隣家の迷惑になる場所）
- 一般地向け：最低気温がマイナス10℃以下となる場所
  寒冷地向け：最低気温がマイナス25℃以下となる場所
- ヒートポンプユニットの屋内設置
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 冠水する可能性のある場所

浴槽等の点検

- 浴槽や洗面台はよく洗ってください。
  汚れが付きにくくなります。

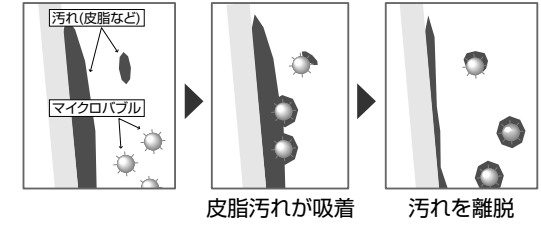
バブルおそうじについて

浴槽水の排水時に貯湯タンクユニット内でマイクロバブルを発生させ、ふろ往き・戻り配管内、熱交換器内を洗浄します。
ご使用状況に応じて、“**自動洗浄**”と“**手動洗浄**”を使い分けることができます。

- **自動洗浄**:浴槽水の排水時に排水栓を抜くだけで自動でバブル洗浄を行います。（下図参照）
- **手動洗浄**:洗浄を行いたいときに動作させることができます。P31

※工場出荷時は、**自動洗浄**がはたらくよう設定されています。**自動洗浄**を禁止することもできます。P24

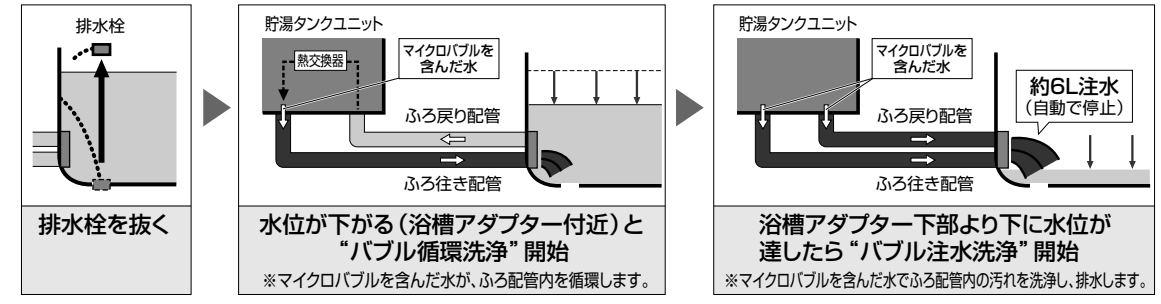
〈マイクロバブルとは〉

通常、水の中で出来る気泡の大きさは直径数ミリ程度、しかしマイクロバブルはその泡の100分の1。極端に小さいため水の中をゆっくりと浮上し、微小なゴミを吸着して水面に浮上させる性質をもっています。洗浄剤を使用しなくてよいので、環境にやさしいという特長があります。

〈自動洗浄のしくみ〉

排水栓を抜き、水位が下がる（浴槽アダプター付近）と自動洗浄（バブル循環洗浄→バブル注水洗浄）を開始します。

排水栓を抜く

水位が下がる（浴槽アダプター付近）と“バブル循環洗浄”開始
※マイクロバブルを含んだ水が、ふろ配管内を循環します。

浴槽アダプター下部より下に水位が達したら“バブル注水洗浄”開始
※マイクロバブルを含んだ水でふろ配管内の汚れを洗浄し、排水します。

注1.説明に必要な配管、部品のみ記載しています。　注2.ふろ配管は、独立した回路となっていますので、おふろのお湯がタンク内に入ることはありません。
※自動洗浄中でも、洗浄スイッチを押すと洗浄動作が停止します。

〈ご使用時のご確認事項〉

自動洗浄がはたらかない	● 以下の場合は自動洗浄を行いません。 ・ふろ自動運転中 ・ふろ配管の凍結予防運転中に排水した場合 ・試運転を行なっていない場合（初回の自動洗浄ははたらきません。） ● 以下の場合は自動洗浄がはたらかないことがあります。 ・浴槽アダプターが浴槽の高い位置に取り付けられている場合（手動洗浄 P31 は可） ・湯はり後の水位が浴槽アダプターの中心より10cm以上ない場合 ・浴槽の排水口にゴミ等が詰まり、ゆっくり排水した場合や極端に早く排水した場合（手動洗浄 P31 は可） ・洗濯水として残り湯を利用する場合（手動洗浄 P31 は可）
気泡の量、大きさ	● ふろ配管・施工条件により気泡が結合して大きな泡が出る場合があります。ふろ配管の長さによっては、気泡が大量に発生する場合があります。 ● 浴槽の色や照明によっては、マイクロバブル（気泡）が見えにくい場合があります。
バブルおそうじ中の流水音	● バブルおそうじ中は、貯湯タンクユニット※・浴槽から流水音が発生します。 ※貯湯タンクユニットからは、流水音とともに「カチカチ」と断続的な音が聞こえる場合があります。気泡を微細な状態に保つための運転音（弁の開閉音）ですので異常ではありません。
排水時以外に自動洗浄が勝手にはたらく	● 入浴中に大量の湯をかき出したり、おふろから出たときに浴槽水位が減少すると、自動洗浄がはたらくことがあります。
浴槽アダプターがきれいにならない	● 浴槽アダプターの表面や内部（配管経路以外）は洗浄されません。 ● 浴槽内部は洗浄されません。
毎回、汚れが多い	● 既設のふろ配管をご使用の場合は、別売の配管洗浄剤（BJ-070K）を使って、最初に十分な循環洗浄を行なってください。（P31）

各部のはたらき

ヒートポンプユニット

〈一般地向け370L用〉

運転中はフィンに結露し、ドレン口から少量の水が出る（温度、湿度により変化します。）**ことがありますが故障ではありません。**

〈一般地向け460L、550L、寒冷地向け用〉

運転中はフィンに結露し、ドレン口から少量の水が出る（温度、湿度により変化します。）**ことがありますが故障ではありません。**

配管カバーの外しかた

(1) つまみねじ（1本）を外す
(2) 配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

⚠警告	●ヒートポンプ配管に手を触れない（やけどの原因）

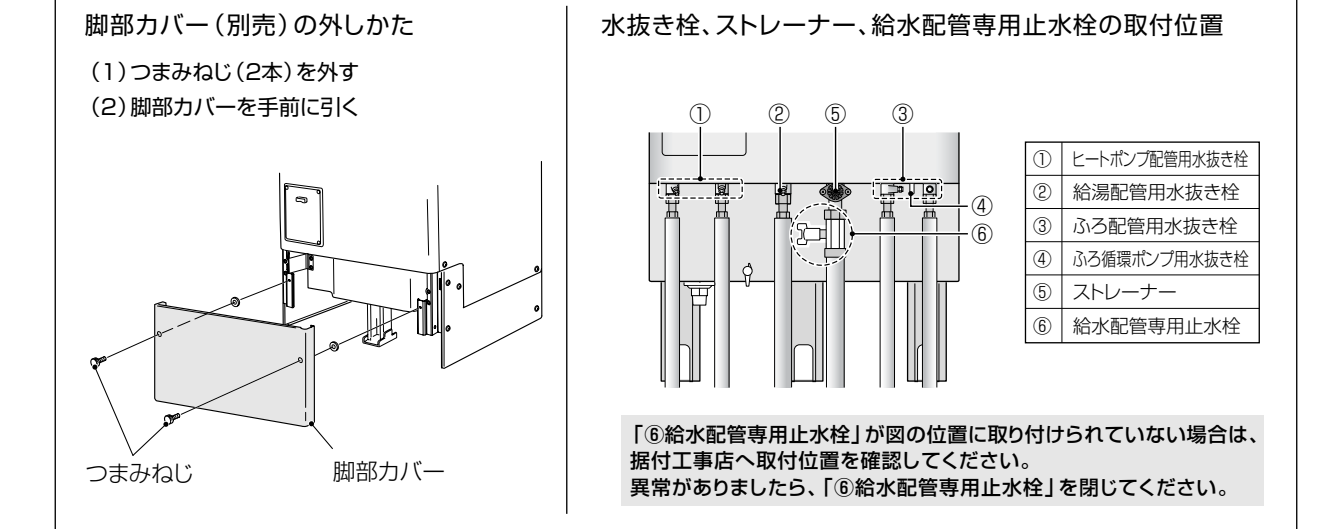
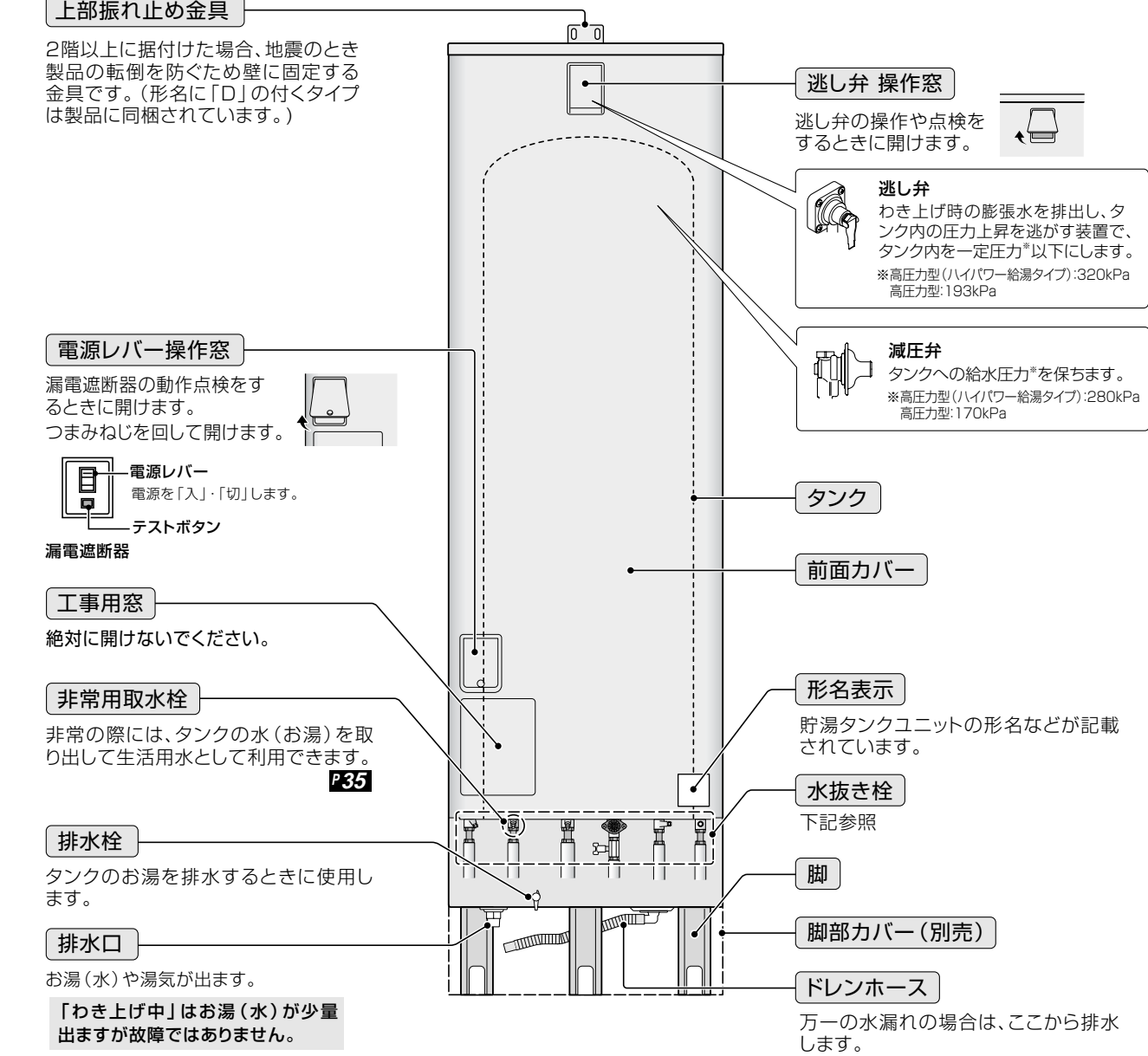
貯湯タンクユニット 機種によって部品の取付位置や形状が異なります。

脚部カバー（別売）の外しかた

(1) つまみねじ（2本）を外す
(2) 脚部カバーを手前に引く

水抜き栓、ストレーナー、給水配管専用止水栓の取付位置

①	ヒートポンプ配管用水抜き栓
②	給湯配管用水抜き栓
③	ふろ配管用水抜き栓
④	ふろ循環ポンプ用水抜き栓
⑤	ストレーナー
⑥	給水配管専用止水栓

「⑥給水配管専用止水栓」が図の位置に取り付けられていない場合は、据付工事店へ取付位置を確認してください。
異常がありましたら、「⑥給水配管専用止水栓」を閉じてください。

リモコンのはたらき

※リモコンのドット文字は株式会社リコー製ビットマップフォントを使用しています。

浴室リモコン

〈インターホンタイプ〉 形名:RMC-BD5（アールエムシー ビーデー）
〈ベーシックタイプ〉 形名:RMC-B5

〈スマート機能〉

- ふろ自動継続時間 P24
- バブル洗浄モード P24
- 高温さし湯量 P25
- 凍結予防運転 P25
- 自動たし湯モード P26
- 湯切れ報知音 P26
- 自動消灯時間 P27
- バックライトモード P27

給湯温度が変更可能なリモコンを切り替えます。P14

〈インターホンタイプ〉
台所リモコンと通話できます。P17

〈ベーシックタイプ〉
台所リモコンを呼び出せます。P17
※呼出スイッチとなります。

音声ガイダンス、通話時の音量を設定できます。P18

〈バブルおそうじ〉
ふろ配管内をマイクロバブルで洗浄します。P31

蛇口やシャワーに行くお湯の温度を設定できます。P14

チャイルドロックを設定できます。P19

おふろの温度を上げます。P15

おふろにお湯をはれます。P12

おふろのあたためかたを切り替えます。P15

おふろにお湯をたします。P16

おふろに水を入れます。P16

湯はりの量を設定します。P13
「－」の3秒押しで〈スマート機能〉の設定を行えるようになります。

湯はりの温度を設定します。P13

MITSUBISHI DIAHOT
あつく（3秒押し）
通話
ふろ自動
音量
洗浄
給湯シャワー
温度
優先
台所⇔浴室
（3秒押し）
温度
湯量
ふろ
急速
ぬるく
たっぷり
リモコン形名表示

台所リモコン

〈インターホンタイプ〉 形名:RMC-KD5（アールエムシー ケーデー）
〈ベーシックタイプ〉 形名:RMC-K5

〈スマート機能〉

- タンク内温度表示 P28
- 給湯使用量表示 P28
- 追いだき使用量表示 P28
- 湯切れ報知音 P28
- 自動消灯時間 P29
- バックライトモード P29
- 使用湯量モード P30
- 電力契約モード確認 P30

わき上げ診断やお湯の使用量などをチェックできます。P23

〈インターホンタイプのみ〉
浴室リモコンと通話できます。P17

タンク内の湯のわき増しができます。P21

その日の昼間のわき上げを休止します。P20

わき上げモードを設定します。P20

数日間給湯機のわき上げを停止するときに使用します。P21

音声ガイダンス、通話時の音量を設定できます。P18

現在時刻を設定したり、変更するとき使用します。P18

おふろにお湯をはれます。P12

予約した時間におふろにお湯をはれます。P19

蛇口やシャワーに行くお湯の温度を設定できます。P14

各機能の設定値を確定するスイッチです。
また、3秒押しで〈スマート機能〉機能の表示・設定を行えるようになります。

各機能の設定値を変更するスイッチです。

リモコン表示部（説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。）

画面はバックライト付きです。待機表示中は時計のみ表示します。

浴室リモコン

湯はり中の表示例
18:30 湯はり

待機表示
18:30

台所リモコン

湯はり中の表示例
おまかせ 18:30 湯はり

待機表示
18:30

サブリモコン（オプション）

※インターホン機能はありません。

形名:RMC-KZ5（アールエムシー ケーゼット）

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

ふろ自動運転

この給湯機は、おふろにワンタッチの自動運転（ふろ自動運転）でお湯を入れて使います。

ふろ自動運転

湯はり完了後、設定された時間の間、おふろの温度とお湯の量を保つ運転（「自動保温」、「自動たし湯」）がはたらきます。
「自動保温」、「自動たし湯」の継続時間は4時間（工場出荷時）に設定されています。（変更可能 P24）
また、「自動保温」のみ行い、「自動たし湯」は行わないようにすることもできます。（P26）

ランプ
点滅:湯はり中
点灯:ふろ自動運転中
消灯:ふろ自動運転終了時

1 おふろに水がないことを確認し、おふろの栓、ふたをする

2 ふろ自動 を押す

40℃ 200Lでお湯はりをします
▼
おふろの栓はしましたか

- 湯はりが始まります。

3 湯はりが終わると音声、完了音でお知らせします

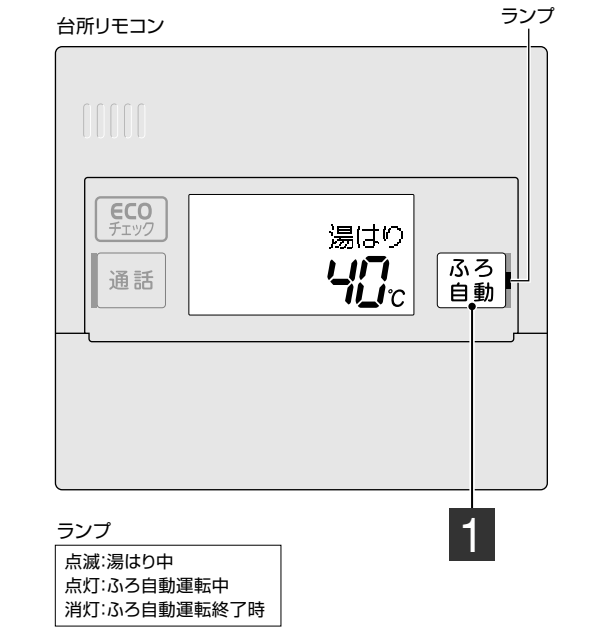
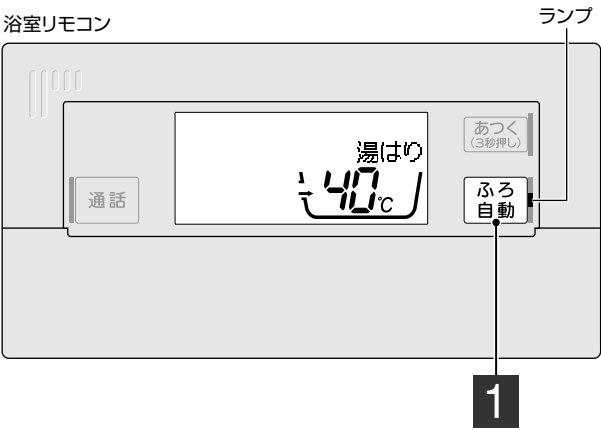
ふろ自動運転中
ふろ自動 40℃

4 設定された時間の間、「自動保温」、「自動たし湯」がはたらきます

自動保温中 保温 40℃
自動たし湯中 たし湯 40℃

5 入浴後は、ふろ自動ランプが消灯していることを確認し、お湯を排水する

- 自動洗浄機能がはたらき、ふろ配管内を洗浄します。

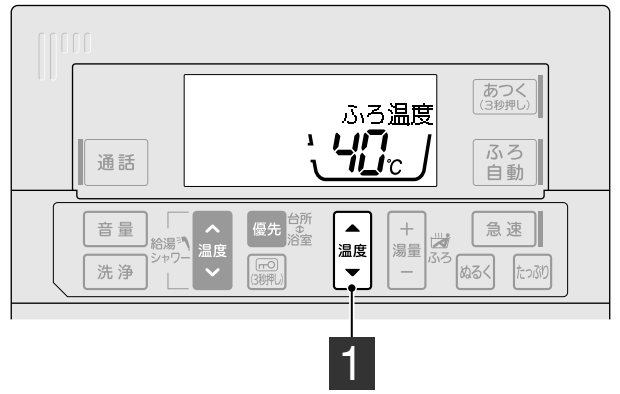
■途中でやめるとき：もう一度、ふろ自動スイッチを押す

ポイント

- 湯はりが完了する前に（ふろ自動ランプが点滅しているときに）おふろに入らないでください。浴槽の水位が高くなったり、あふれたりすることがあります。
- ジェットバスを使用する場合は、湯はり完了後にふろ自動を「切」にしてください。
- ふろ自動運転は設定時間になると終了しますが、再度、ふろ自動スイッチを押すと延長されます。
- **湯はり完了後に「お湯がなくなりました」が表示されているときは、「自動保温」「自動たし湯」がはたらきません。**
- 排水するときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。（ふろ自動ランプが点灯している場合は、ふろ自動スイッチを押し消灯させてください。）自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。
- 浴槽に残り湯があるときに押す場合は P42 を参照ください。

湯はり温度

●設定範囲

35℃～48℃（1℃刻み）
工場出荷時は42℃

※温度は目安です。

1 ふろ温度スイッチで温度を設定する

- ▲…1℃上がる
  ▼…1℃下がる

ふろ温度 40℃
変更後の設定

ふろ温度が40℃に設定されました

ポイント

- **湯はりの「温度」は目安温度です。**浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、設定温度よりも少し下がることがあります。湯はり後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はりの温度を上げて湯はりをしてください。
- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり温度を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの温度が設定と異なる場合があります。

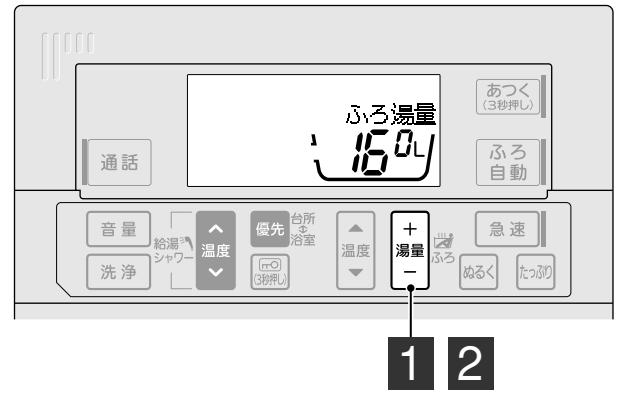
湯はり湯量

●設定範囲

100L～400L（20L刻み）
工場出荷時は180L

※量は目安です。

ふろ湯量 160L

1 2

1 ふろ湯量スイッチを押す

ご使用中の設定

2 ふろ湯量スイッチで湯量を設定する

- ＋…20L増える
  －…20L減る

変更後の設定

ふろ湯量が160Lに設定されました

ポイント

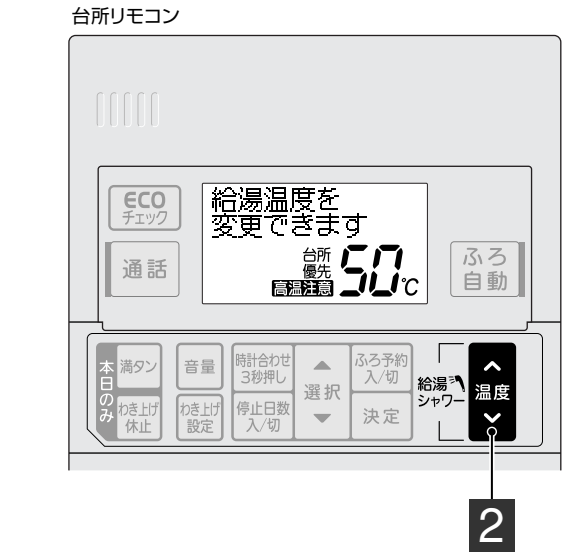
- **湯はりの量を設定するときは、最初は浴槽に対して少なめに設定してください。**ただし、浴槽アダプターが水中にかくれるように設定してください。

湯はり量は、浴槽の容量に対して7～8割が一般的です。
例えば、下図浴槽の場合、浴槽の容量は約300［L］※ですので、**湯はり量の目安は、**約210L（300［L］×0.7）となります。
200Lまたは220Lを設定してください。
※0.5［m］×1［m］×0.6［m］×1000［L/m³］＝300［L］

- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり湯量を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの湯量が設定と異なる場合があります。

給湯温度設定

給湯温度（蛇口・シャワーへ行くお湯の温度）は、「優先」表示のあるリモコンで設定できます。

※浴室リモコンか台所リモコンのどちらか一方で給湯温度変更をできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えると呼んでいます。
例えば、浴室でシャワーを浴びているときに台所リモコンで蛇口のお湯を熱くすると、熱いお湯が出る可能性があります。この場合は、台所リモコンでの温度変更を禁止させるため、浴室リモコンに「優先権」を与えてください。

浴室リモコン

台所リモコン

●設定範囲

35℃～48℃（1℃刻み）／50℃／60℃
工場出荷時は50℃

1 浴室リモコンの
優先 を押す
●押すごとに、優先権が移ります。
（表示：給湯温度を変更できます）

2 優先権のあるリモコンの
給湯温度スイッチで
温度を設定する
● ∧ …温度が上がる
∨ …温度が下がる
（表示：給湯温度が50℃に変更されました）

ポイント

- 工場出荷時は浴室リモコンに優先権があります。
- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。一方、優先権をもったリモコンは音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 優先権を台所リモコンから浴室リモコンに変更した場合、給湯温度は、以前に浴室リモコンで設定された温度となります。一方、優先権を浴室リモコンから台所リモコンに変更した場合、給湯温度は変わりません。
- 給湯温度を50℃以上に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。60℃に設定した場合は各リモコンから警告音が鳴り、音声ガイダンスも流れます。
- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯温度設定を使用するお湯の温度より10℃以上高くしてください。また、シャワー出湯量が少ない場合は、給湯温度設定を60℃にし、水と混ぜてご使用ください。

追いだき

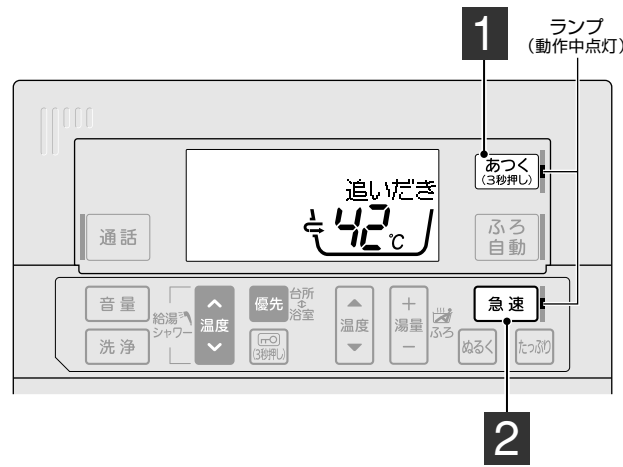
おふろの温度を上げたいとき（追いだき）に使います。
設定温度になるまで追いだきを行います。
（自動で停止、湯量はかわりません。）

1 あつく（3秒押し） **を3秒以上押す**
●追いだきが始まります。
浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。
（追いだきを開始します → あついお湯が出ます → タンクの熱を利用します）

動作中の表示

〈すばやくあたためたいときは〉

2 追いだき中に
急速 **を押す**
●急速追いだきが始まります。
浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。
（急速モードに切り替えます → あついお湯が出ます → タンクの熱を利用します）

動作中の表示

■途中でやめるとき：あつくスイッチを押す

ポイント

- 急速追いだき中に、もう一度、急速スイッチを押すと、通常の追いだきに戻ります。
- **追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため、使い方によっては、お湯が不足したり、追いだきができなくなることがあります。**
- すでにおふろの温度が設定温度以上になっているときに押すと、現在のおふろの温度から約2℃上げるように（最高で48℃まで）追いだきを行います。
- 蛇口からおふろにお湯（水）をたした場合、追いだきできないことがあります。
- リモコンに「お湯がなくなりました」が表示されている場合は使用できません。

高温さし湯

お湯をたして設定温度より約2℃熱くします。
（最大で約60L、自動で停止）

1 あつく（3秒押し） と たっぷり を
同時に3秒以上押す
●高温さし湯が始まります。
浴槽アダプターから熱いお湯（約60℃）が出ます。
（高温さし湯を開始します → あついお湯が出ます）

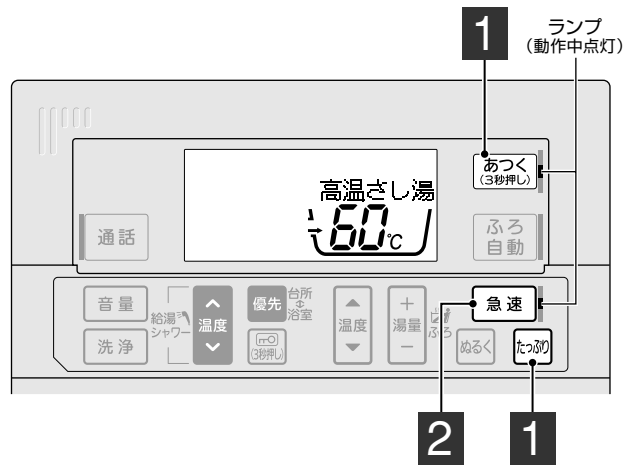
動作中の表示

高温さし湯温度

〈すばやくあたためたいときは〉

2 高温さし湯中に
急速 **を押す**
●急速高温さし湯が始まります。
浴槽アダプターから熱いお湯（約80℃）が出ます。
（急速モードに切り替えます → あついお湯が出ます）

動作中の表示

高温さし湯温度

■途中でやめるとき：あつくスイッチを押す

ポイント

- 急速高温さし湯中にもう一度、急速スイッチを押すと、通常の高温さし湯に戻ります。
- 高温さし湯の湯量を50Lに固定することもできます。（P25）
- 蛇口からおふろにお湯（水）をたした場合、高温さし湯ができないことがあります。
- リモコンに「お湯がなくなりました」が表示されている場合は使用できません。

たっぷり

設定温度のお湯を約20L追加します。(自動で停止)

1 を押す

●浴槽アダプターから
お湯が出ます。

たっぷりを
開始します
▼
お湯を
たします

動作中の表示

■途中でやめるとき：もう一度たっぷりスイッチを押す

ポイント

●リモコンに「お湯がなくなりました」が表示されている場合は使用できません。

ぬるく

水を入れて、設定温度より約1℃ぬるくします。
(最大で約20L、自動で停止)

1 を押す

●浴槽アダプターから
水が出ます。

ぬるくを
開始します
▼
水を
たします

動作中の表示

■途中でやめるとき：もう一度ぬるくスイッチを押す

ポイント

●ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押した場合、約30分間自動保温を行いません。ただし、追いだき(P15)は使用できます。

インターホン インターホンタイプ

各リモコン間でインターホンとして会話ができます。
(最大約1分間)

例)浴室から呼び出す場合(台所からも呼び出せます。)

1 通話 を押す

呼出中

●呼出中が表示されます。

2 相手側のリモコンの呼出音が鳴り、ランプが点灯します。

3 通話中が表示されたら、そのまま通話できます。

4 通話音量を変えるときは、通話中に
音量 を押す

●押すごとに、音量がかわります。

5 通話をやめるときはどちらかの
通話 を押す

ポイント

●リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。(近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。)
●**周囲の環境や会話の仕方(声が小さいなど)によっては、通話が途切れる場合があります。(テレビはボリュームを下げるか消音にして)雑音のない環境で通話を行なってください。**
●一度に両方のリモコンで話すとうまく会話ができません。交互に会話してください。
●通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイダンスは出ません。
●通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。

呼出

呼出スイッチを押すと、台所リモコンで呼出音が鳴ります。

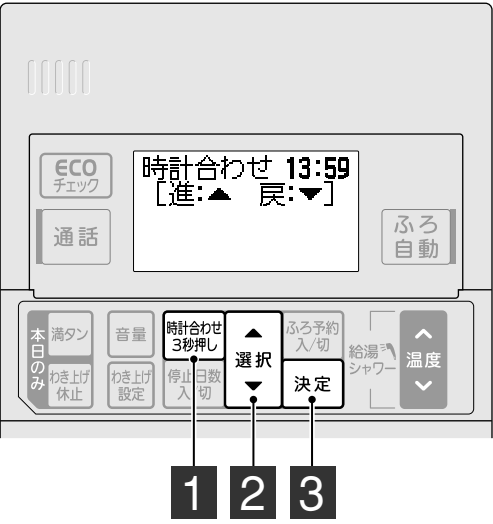
1 呼出 を押す

●呼出ランプが点灯します。

ポイント

●途中で取り消しはできません。

時計合わせ

リモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。
台所リモコンで設定します。

1 時計合わせ 3秒押し を3秒以上押す

- 時刻が点滅します。

時計合わせ 13:59 [進:▲ 戻:▼] ↕交互表示 時計合わせ 13:59 [確 定: 決定]

2 選択スイッチで時刻を合わせる

- ▲…1分間進む
  ▼…1分間戻る
  （押し続けると連続して変更）

時計合わせ 14:00 [進:▲ 戻:▼]

3 決定 を押す

時計が14:00に設定されました

ポイント

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。
- **時計の時刻は停電などにより若干変動します。**
- 表示部に「0:00」が点滅している場合は、わき上げできませんので、上記手順2からの操作を行なって時刻を合わせてください。

音声ガイダンス

リモコンの音声ガイダンスの音量を変えたり、切ることができます。通話していない時に行なってください。

●設定範囲

消音／最小／標準／最大 工場出荷時は標準、各リモコンごとに設定可能

浴室リモコンで説明しています。

1 音量 を押す

ご使用中の設定

- 現在設定されている声の大きさをお知らせします。

2 音量確認（手順1）後、約6秒間以内に 音量 を押す

- 押すごとに、声の大きさをお知らせします。

ガイダンス音量【最大】

変更後の設定

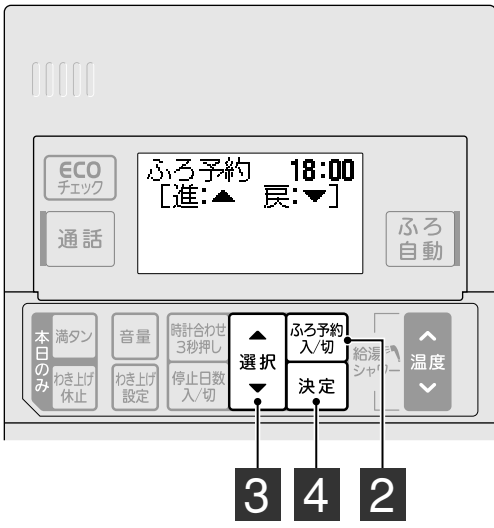
▼

音声が最大に設定されました

ポイント

- 通話中に音量スイッチを押すと、通話音量の変更となります。
- 消音にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。

ふろ予約

予約した時間に湯はりが完了します。

1 浴槽を確認する

①残った水を排水して、おふろの栓を閉じる
②浴槽にふたをする

2 ふろ予約 入/切 を押す

- ご使用中のふろ予約時間が表示されます。

工場出荷時は18:00

ふろ予約 18:00 [進:▲ 戻:▼] ↕交互表示 ふろ予約 18:00 [確 定: 決定]

3 選択スイッチで予約時刻を設定する

- ▲…10分進む
  ▼…10分戻る
  （押し続けると連続して変更）

ふろ予約 20:00 [進:▲ 戻:▼]

4 決定 を押す

予約が20:00 に設定されました

▼

おふろの栓はしましたか

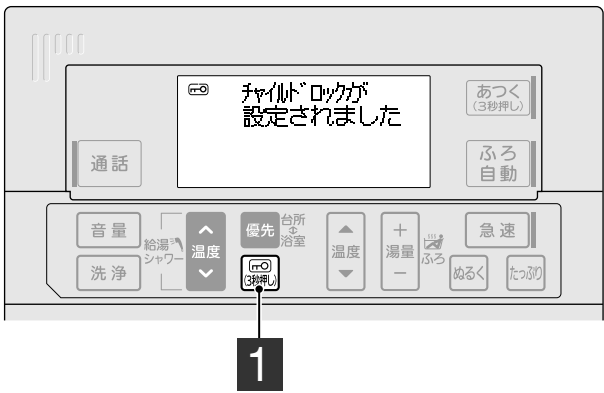
5 予約時刻になると湯はりが完了し、表示が現在時刻に変わります。

■解除するとき：もう一度 ふろ予約 入/切 を押す

ポイント

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- **予約時刻直前に設定すると、予約時刻に湯はりが完了しません。1時間以上前に設定してください。**
- **浴槽に残り湯がある状態でふろ予約をすると、予約時刻に湯はりが完了しません。残り湯を排水してから設定してください。**
- 「ふろ予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用するごとに設定してください。

チャイルドロック

誤操作防止のため、通話以外のスイッチ操作をできなくします。

1 (3秒押し) を3秒以上押す

チャイルドロックが設定されました

- 画面に マークが表示されます。

■解除するとき：チャイルドロックを3秒以上押す

ポイント

- チャイルドロックは浴室リモコンのみ設定可能です。
- チャイルドロック中でも通話、呼出はできます。
- チャイルドロック中でも台所リモコン、サブリモコンの操作は可能です。

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

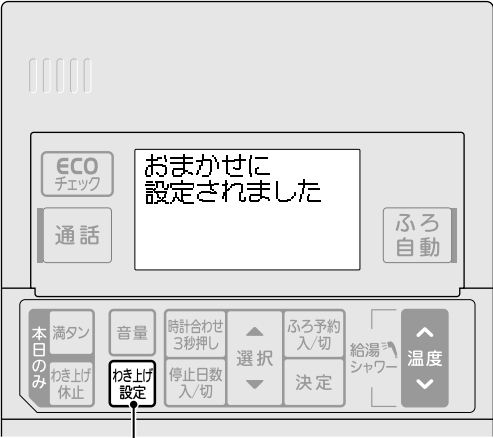
わき上げモード

給湯機のわき上げモードを決めるための設定です。

●設定範囲

わき上げモード	こんなときに
おまかせ	■おすすめ省エネモード 過去の使用湯量を学習し、最適なお湯の量を自動でわかします。
多め	■「おまかせ」ではお湯がたりないときに設定するモード 過去の使用湯量を学習し、「おまかせ」より多めにお湯をわかします。

※使用する分だけわき上げるモードもあります。（P30）

工場出荷時はおまかせ

1 わき上げ設定 **を押す**

おまかせに設定されました
▼
7〜23時もわかすことがあります

※時間は電力契約モードによって異なります。

● 押すごとにモードが移動します。

→ おまかせ → 多め

ポイント

- **お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。ただし、いつもより多めにお湯を使用する場合、昼間わき上げをしてもお湯がたりなくなることがあります。その場合は満タンわき増しをご利用ください。（P21）**
- 設置後2週間は、学習運転を行うため昼間のわき上げが多くなります。

わき上げ休止

当日のみ昼間のわき上げを停止することができます。当日もうお湯を使用しない場合に設定すると、昼間のわき上げを停止できます。残湯量表示（P22）やお湯チェック（P23）を目安に、湯切れしないと思われる場合のみ設定することをおすすめします。

1 わき上げ休止 **を押す**

※時間は電力契約モードによって異なります。

■解除するとき：もう一度わき上げ休止スイッチを押す

ポイント

- わき上げ休止は、満タンわき増しや停止日数が設定されると、自動的に解除されます。
- 夜間時間帯になると自動的に解除されます。
  注.夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
- 夜間時間帯は操作できません。

わき上げ停止日数

旅行などで数日間お湯を使用しないときに給湯機のわき上げを停止させ、電気代を節約できます。

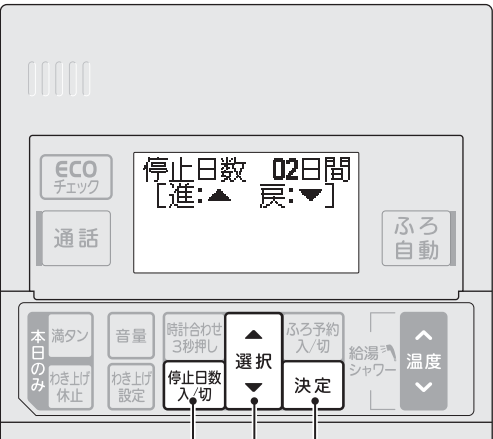
●わき上げ停止日数の決めかた

例）10月2日に出発し、5日に帰宅する3泊4日の旅行の場合
帰宅日の朝からお湯を使用するための設定例

設定日	出発日（10月2日）	前日（10月1日）注
設定日数	3 日 間 2日〜4日の3日間停止	4 日 間 1日〜4日の4日間停止

注.前日に設定する場合は、出発日にお湯を使用できません。

●設定範囲

2〜15日／長期停止

1 停止日数入/切 **を押す**

停止日数 02日間 [進:▲ 戻:▼]
↕ 交互表示
停止日数 02日間 [確 定: 決定]

2 **選択スイッチで停止日数を設定する**

停止日数 03日間 [進:▲ 戻:▼]

● ▲ …1日進む
▼ …1日戻る
（押し続けると連続して変更）

3 決定 **を押す**

停止日数03日間が設定されました

■解除するとき：もう一度停止日数スイッチを押す

ポイント

- 予定日より早く帰宅した場合は、停止日数を解除し、満タンわき増しをご使用ください。
- 長期間（1カ月以上）使用しない場合、P36にしたがって給湯機の水抜きをしてください。
- 停止期間中に、ふろ予約、満タンわき増し、現在時刻、わき上げ休止を設定すると自動解除されます。
- 「長期停止」とした場合、解除するまでわき上げません。

満タンわき増し

お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。来客などでたくさんのお湯が必要なときに設定してください。

1 満タン **を押す**

満タンわき増しが設定されました
▼
お湯が減るたびにわき上げます

● 「満タン」が表示されます。

2 **お湯を約100L（42℃換算）使うと、わき増しを開始します。**

● わき増し中は「わき上げ中」が表示されます。

■解除するとき：もう一度満タンわき増しスイッチを押す

ポイント

- 満タンわき増しは、一度設定すると、設定したその日は解除されるまで何回でもタンク全体のわき増しを行います。夜間時間帯になると自動的に解除されます。
  注.夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
- わき上げ休止、停止日数が設定されると、自動的に解除されます。
- 満タンわき増しは、時間帯にかかわらずタンク内をわき上げますので電気料金は割高になります。
- 満タンわき増しスイッチを押すと、初回のみお湯を使わなくてもわき上げを開始します。

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

残湯量表示

タンク内の残湯量（45℃以上のお湯の量）をリモコンに表示します。
お湯が少なくなったときは、満タンわき増しを使用してください。

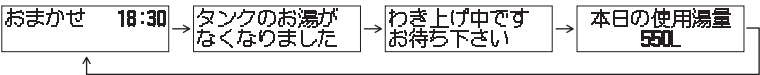
残湯量表示		■■■■	■■■	■■	■ 注1	□ 注2
お湯の量	550L機種	400L以上（ほぼ満タン）	300L以上 400L未満	150L以上 300L未満	0L以上 150L未満	残湯なし（湯切れ）
	460L機種	330L以上（ほぼ満タン）	250L以上 330L未満	150L以上 250L未満		
	370L機種	290L以上（ほぼ満タン）	220L以上 290L未満	150L以上 220L未満		
ふろ機能の制約	ふろ自動	使用できます（※）				使用できません
	追いだき					
	高温さし湯					
	たっぷり					
	ぬるく	使用できます				

※使用状況によっては湯量がたりなくなり、機能が満足できない場合があります。

注1.50L未満になると残湯メモリが点滅し、残り使用可能時間が表示されます。

おまかせ　18:30 ↔ 使用可能時間 シャワー　5分未満

注2.本日の使用湯量が表示されます。

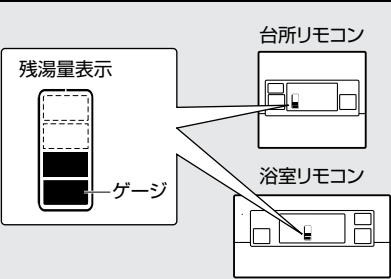
おまかせ　18:30 → タンクのお湯がなくなりました → わき上げ中です お待ち下さい → 本日の使用湯量 550L

ポイント

- 残湯量表示の「■」は45℃以上のお湯を表しています。
- **自然放熱や追いだき・自動保温などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。**
- **追いだきや自動保温はタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため使い方によってはお湯が不足したり、追いだきや自動保温ができなくなることがあります。**
- 設置直後など、1度もわき上げが完了していない場合は、お湯の増加とともに以下のように表示がかわります。

残湯量表示	□	□（点滅）	■	■■	■■■	■■■■
お湯の量	残湯なし	50L未満	50L以上 150L未満	150L以上 250L未満	250L以上 330L未満	330L以上（ほぼ満タン）

※460L機種の場合

朝、リモコンの残湯量ゲージが満タンにならない場合について

- この給湯機は、過去のお湯の使用量を『学習』し、最適な湯量を自動でわかします。お湯の使用量が少ない場合に、より効率的なわき上げを行うため、満タンまでわき上げないことがあります。（わき上げモードを「多め」に設定いただいても満タンにならないことがあります。）

ECOチェック

お湯の使用状況に対してのわき上げ診断・CO_2削減量を表示します。

1 ECOチェック を押す

- わき上げ診断の結果が表示されます。

1.わき上げ診断 → お湯を上手にご使用しています → 現在の設定のままご使用下さい

2 わき上げ診断に続けて ECOチェック を押す

- CO_2削減量が表示されます。

2.CO_2削減量 → 1週間のCO_2削減量 1.5kg

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき
ECOチェック以外のスイッチを押す
または上記手順2に続けてECOチェックスイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- **使用湯量モード設定時は、診断できません。**（P.30）
- わき上げ診断は過去1週間のお湯の使用状況に基づき行なっています。設置後1週間が過ぎるまでは「学習中」と表示されます。
- CO_2削減量は過去1週間の積算値です。
- CO_2削減量は目安です。下表のとおりの使用湯量モード（P.30）で学習運転をさせなかったときと、「おまかせ」「多め」（わき上げモード）により過去の使用湯量を学習し最適なお湯の量をわかしたときを比べて消費電力削減量を推測し、消費電力削減量1kWあたりのCO_2削減量を0.4kg/kWhで換算することによって算出しています。

タンク容量	使用湯量モード
370L	750L
460L	850L
550L	1000L

お湯チェック

お湯の使用可能時間や、当日、過去、週平均の使用湯量※を表示させることができます。

※お湯の使用量（エネルギー）を42℃で換算した給湯使用可能時間、使用湯量で表示します。追いだきはタンク内のお湯の熱を利用するため、実際に蛇口等でお湯を使っていなくても、使用量は多くなります。

1 ECOチェック を3秒以上押す

- 給湯使用可能時間が表示されます。

1.給湯使用可能時間 → 使用可能時間 シャワー　約20分

2 ECOチェック を押す

- 本日、週平均の使用湯量が表示されます。

2.使用湯量 → 本日　550L 週平均　440L

3 ECOチェック を押す

- 本日、前日、2日前～7日前の使用湯量が表示されます。

3.過去の使用湯量 → 本日　550L 前日　240L → 2日前　470L 3日前　380L → ⋮

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき
ECOチェック以外のスイッチを押す
または上記手順3に続けてECOチェックスイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- 給湯使用可能時間は目安です。湯はりや食器洗浄、シャワーを行うときは、下表を参考としてください。

主な給湯使用例	使用湯量の目安	表示
浴槽湯はり	180L	約15分以上
食器洗浄・洗面給湯	150L	約15分以上
シャワー給湯（1回分）	80L	約10分以上
追いだき	50L	約20分以上
急速追いだき	70L	約25分以上
自動保温	40L	約15分以上

■試算条件（当社想定）
タンク内温度:80℃、給水温度:5℃、湯はり温度:42℃、給湯温度:42℃、流量:12L/分、ふろ湯量:180L
追いだき:30℃のお湯を40℃にする場合、ふろ配管（架橋ポリエチレン配管）13A、5m5曲がり
自動保温:1日4時間、温度低下1.5℃/時間
※使用湯量の目安は、浴槽の大きさ、お湯の使い方などによって変わります。
※追いだき、急速追いだき、自動保温終了後もシャワーが5分程度使用できます。

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

浴室リモコン

スマート機能

1.ふろ自動運転の継続時間

ふろ自動運転（湯はり終了後にはたらく自動保温、自動たし湯）の継続時間を設定できます。

●設定範囲

0～8時間（1時間刻み）
工場出荷時は4時間

1 湯量 − を3秒以上押す

1.ふろ自動時間【4時間】
ご使用中の設定

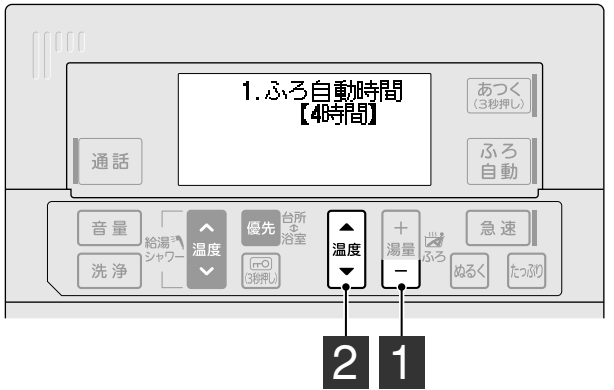
2 ふろ温度スイッチで継続時間を決める

- ▲…1時間長くなる
- ▼…1時間短くなる

1.ふろ自動時間【2時間】
変更後の設定

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：－を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- 自動保温、自動たし湯を行わないようにするときは、「0」時間を設定してください。

2.バブル洗浄モード

バブル洗浄機能※を切り替えます。

※おふろのお湯を排水するとき、自動でマイクロバブルを発生させ、ふろ配管内を洗浄する機能

●設定範囲

自動:自動洗浄あり／手動:自動洗浄停止（手動）
工場出荷時は自動

1 湯量 − を3秒以上押す

1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「2.バブル洗浄モード」を選ぶ

- ▲…1つ進む
- ▼…1つ戻る

2.バブル洗浄モード【自動】
ご使用中の設定

3 ふろ温度スイッチで自動／手動を決める

- ▲…自動になる
- ▼…手動になる

2.バブル洗浄モード【手動】
変更後の設定

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：－を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

3.高温さし湯の量

「高温さし湯量」を変更できます。

●設定範囲

50L :約50Lのお湯が出ます。
+2℃:お湯をたして、設定温度より約2℃熱くします。
工場出荷時は+2℃

1 湯量 − を3秒以上押す

1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「3.高温さし湯量」を選ぶ

- ▲…1つ進む
- ▼…1つ戻る

3.高温さし湯量【+2℃】
ご使用中の設定

3 ふろ温度スイッチで入／切を決める

- ▲…50Lになる
- ▼…+2℃になる

3.高温さし湯量【 50L】
変更後の設定

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：－を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

4.凍結予防運転

ふろ配管の「凍結予防運転」を入／切できます。

●設定範囲

入:凍結予防運転あり／切:凍結予防運転なし
工場出荷時は入

1 湯量 − を3秒以上押す

1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「4.凍結予防運転」を選ぶ

- ▲…1つ進む
- ▼…1つ戻る

4.凍結予防運転【入】
ご使用中の設定

3 ふろ温度スイッチで入／切を決める

- ▲…入になる
- ▼…切になる

4.凍結予防運転【切】
変更後の設定

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：－を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

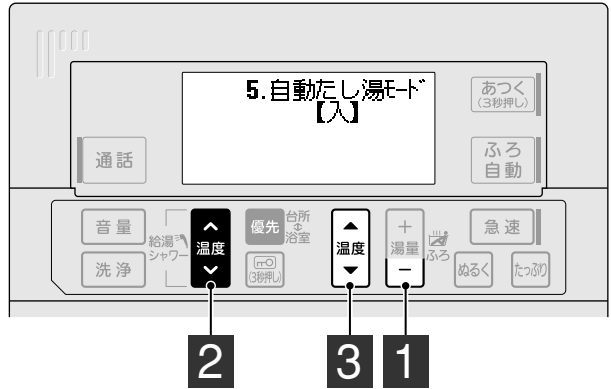
- 通常は「入」でご使用ください。

ご使用の前に
ふろ 使いかた
台所
こんなとき
故障かな

5.自動たし湯モード

ふろ自動運転中の自動たし湯あり、なしを切り替えます。

●設定範囲

入:自動たし湯あり／切:自動たし湯なし
工場出荷時は入

1 湯量 − を3秒以上押す　1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「5.自動たし湯モード」を選ぶ　5.自動たし湯モード【入】 ご使用中の設定
- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 ふろ温度スイッチで入／切を決める　5.自動たし湯モード【切】 変更後の設定
- ▲…入になる
  ▼…切になる

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：− を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- 通常は「入」でご使用ください。

6.湯切れ報知音

お湯が少なくなったとき、または、お湯がなくなったときに報知音･アナウンスを鳴らしてお知らせします。

●設定範囲

入:報知音あり／切:報知音なし
工場出荷時は入

1 湯量 − を3秒以上押す　1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「6.湯切れ報知音」を選ぶ　6.湯切れ報知音【入】 ご使用中の設定
- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 ふろ温度スイッチで入／切を決める　6.湯切れ報知音【切】 変更後の設定
- ▲…入になる
  ▼…切になる

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：− を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

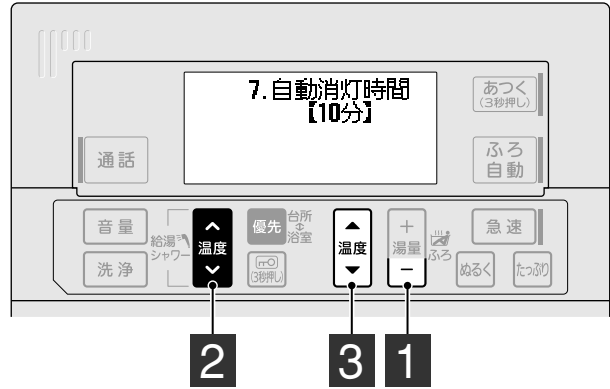
ポイント

- 通常は「入」でご使用ください。
- 台所リモコンでも個別に湯切れ報知音の設定ができます。（P28）

7.自動消灯時間

浴室リモコンの画面を待機表示（時計のみ表示）させるまでの時間を変更できます。給湯機を使用しないまま設定時間が経過すると、画面が待機表示に切り替わります。

●設定範囲

4段階（1分／5分／10分／30分）
工場出荷時は10分

1 湯量 − を3秒以上押す　1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「7.自動消灯時間」を選ぶ　7.自動消灯時間【10分】 ご使用中の設定
- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 ふろ温度スイッチで時間を決める　7.自動消灯時間【 5分】 変更後の設定
- ▲…時間が増える
  ▼…時間が減る

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：− を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- 台所リモコンでも自動消灯時間の設定ができます。（P29）
- 画面が消灯中でも以下の場合はバックライトが点灯し、画面が復帰します。

①スイッチ操作時
（ふろ機能、インターホン、音声ガイダンス動作時を含む）
②シャワー・蛇口給湯時※

※②の場合、待機表示と連動させずにバックライトが点灯しないように設定できます。
8.バックライトモードを「モード2」に設定してください。

- 待機表示中でも給湯温度50℃または60℃設定時は「高温注意 給湯50℃」または「高温注意 給湯60℃」がスクロールします。

8.バックライトモード

バックライトの点灯／消灯の切り替え条件を3つのモードから選べます。

●設定範囲

モード1／モード2／モード3（下表参照）
工場出荷時はモード1

バックライト消灯・点灯条件

モード	消灯条件	点灯条件		
		スイッチ操作時	音声ガイダンス動作時	シャワー・蛇口給湯時
モード1	7.自動消灯時間と連動	○	○	○
モード2		○	○	×
モード3	−	常時点灯		

1 湯量 − を3秒以上押す　1.ふろ自動時間【4時間】

2 給湯温度スイッチで「8.バックライトモード」を選ぶ　8.バックライトモード【モード1】 ご使用中の設定
- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 ふろ温度スイッチでモードを決める　8.バックライトモード【モード2】 変更後の設定
- ▲…モードが1つ進む
  ▼…モードが1つ戻る

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：− を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

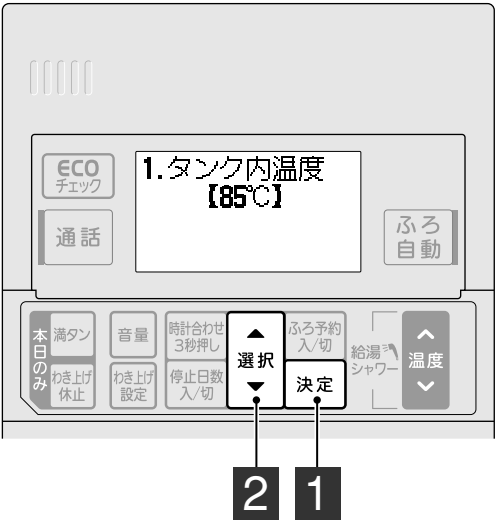
- 台所リモコンでもバックライトモードの設定ができます。（P29）

台所リモコン

スマート機能

1.タンク内温度
2.給湯使用量
3.追いだき・保温使用量

現在のタンク内のお湯の温度や昨日の給湯使用量、昨日の追いだき・保温使用量を表示させることができます。

1 決定 を3秒以上押す　1.タンク内温度【85℃】

- タンク内温度が表示されます。

2 選択スイッチで「2.給湯使用量」を選ぶ　2.給湯使用量【440L】

- 給湯使用量が表示されます。
- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

選択スイッチで「3.追いだき使用量」を選ぶ　3.追いだき使用量【390L】

- 追いだき・保温使用量が表示されます。

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：決定スイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- **お湯の使用量（エネルギー）を42℃の給湯量で表示し、毎朝、夜間時間帯終了後に更新を行います。追いだきはタンク内のお湯の熱を利用するため、実際に蛇口等でお湯を使っていなくても、使用量は多くなります。**
- 表示されるお湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「240L」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて240L使用したことを表しています。

4.湯切れ報知音

お湯が少なくなったとき、または、お湯がなくなったときに報知音・アナウンスを鳴らしてお知らせします。

●設定範囲

入:報知音あり／切:報知音なし
工場出荷時は入

1 決定 を3秒以上押す　1.タンク内温度【85℃】

2 選択スイッチで「4.湯切れ報知音」を選ぶ　4.湯切れ報知音【入】 ご使用中の設定

- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 給湯温度スイッチで入／切を決める　4.湯切れ報知音【切】 変更後の設定

- ∧…入になる
  ∨…切になる

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：決定スイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- **通常は「入」でご使用ください。**
- 浴室リモコンでも個別に湯切れ報知音の設定ができます。（P26）

5.自動消灯時間

台所リモコンの画面を待機表示（時計のみ表示）させるまでの時間を変更できます。給湯機を使用しないまま設定時間が経過すると、画面が待機表示に切り替わります。

●設定範囲

4段階（1分／5分／10分／30分）
工場出荷時は10分

1 決定 を3秒以上押す　1.タンク内温度【85℃】

2 選択スイッチで「5.自動消灯時間」を選ぶ　5.自動消灯時間【10分】 ご使用中の設定

- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 給湯温度スイッチで時間を決める　5.自動消灯時間【 5分】 変更後の設定

- ∧…時間が増える
  ∨…時間が減る

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：決定スイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- 浴室リモコンでも自動消灯時間の設定ができます。（P27）
- 画面が消灯中でも以下の場合はバックライトが点灯し、画面が復帰します。

①スイッチ操作時
（ふろ自動、インターホン、音声ガイダンス動作時を含む）
②シャワー・蛇口給湯時※

※②の場合、待機表示と連動させずにバックライトが点灯しないように設定できます。
6.バックライトモードを「モード2」に設定してください。

- 待機表示中でも給湯温度50℃または60℃設定時は「高温注意 給湯50℃」または「高温注意 給湯60℃」がスクロールします。

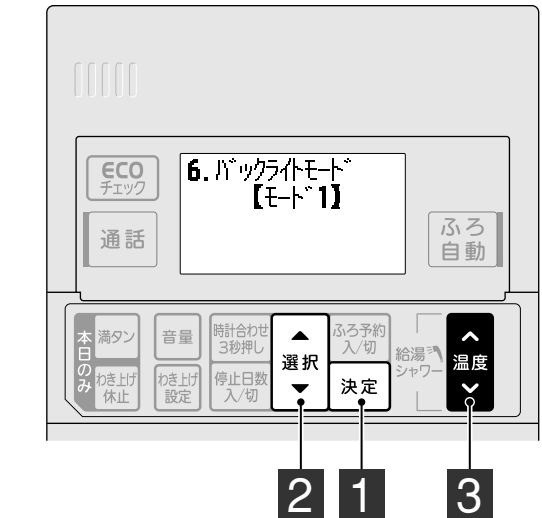
6.バックライトモード

バックライトの点灯／消灯の切り替え条件を3つのモードから選べます。

●設定範囲

モード1／モード2／モード3（下表参照）
工場出荷時はモード1

バックライト消灯・点灯条件

モード	消灯条件	点灯条件		
		スイッチ操作時	音声ガイダンス動作時	シャワー・蛇口給湯時
モード1	5.自動消灯時間と連動	○	○	○
モード2	5.自動消灯時間と連動	○	○	×
モード3	－	常時点灯		

1 決定 を3秒以上押す　1.タンク内温度【85℃】

2 選択スイッチで「6.バックライトモード」を選ぶ　6.バックライトモード【モード1】 ご使用中の設定

- ▲…1つ進む
  ▼…1つ戻る

3 給湯温度スイッチでモードを決める　6.バックライトモード【モード2】 変更後の設定

- ∧…モードが1つ進む
  ∨…モードが1つ戻る

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：決定スイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

- 浴室リモコンでもバックライトモードの設定ができます。（P27）

7.使用湯量モード

お客さまが使用する分だけ設定し、わき上げることができます。

●設定範囲

入（200L～1200L[注]、50L刻み）／切
工場出荷時は切
注.設定湯量の上限はタンク容量によって異なります。タンク容量370L機種は上限800L、460L機種は1000L、550L機種は1200Lです。

1 決定 を3秒以上押す

1.タンク内温度【85℃】

2 選択スイッチで「7.使用湯量モード」を選ぶ

● ▲…1つ進む
▼…1つ戻る

7.使用湯量モード【切】
ご使用中の設定

3 給湯温度スイッチで入／切を決める

● ▲…入になる
▼…切になる

7.使用湯量モード【入】
使用湯量の設定は決定押して下さい

〈湯量を設定するときは〉

4 決定 を押す

7-1.使用湯量【750L】

5 給湯温度スイッチで湯量を決める

● ▲…50L増える
▼…50L減る
●わき上げモード表示位置に設定湯量が表示されます。

7-1.使用湯量【700L】

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：決定スイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

ポイント

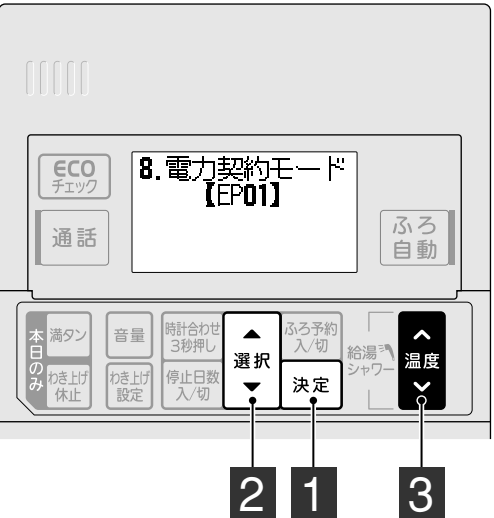
- お湯チェックを参考にして設定してください。（P23）
- 使用湯量モードでご使用の場合、前日の残り湯や放熱により、設定湯量と同じ量のお湯を使用したときでも、タンクのお湯が余ったり、たりなくなる可能性があります。残湯量表示を確認してお湯をご使用ください。

8.電力契約モード

●設定範囲

EP01～EP10（下表参照）
工場出荷時はEP01

電力契約モードの内容（平成22年5月現在）

EP 01	● 東京電力:電化上手 ● 関西電力:はぴeタイム、はぴeプラン ● 沖縄電力:Eeらいふ
EP 02	● 中部電力:Eライフプラン
EP 03	● 中国電力:ファミリータイム
EP 04	● 北海道電力:eタイム3 ● 北陸電力:エルフナイト10プラス ● 九州電力:電化deナイト
EP 05	● 東北電力:やりくりナイト8 ● 東京電力:おトクなナイト8 ● 北陸電力:エルフナイト8 ● 中部電力:タイムプラン ● 関西電力:時間帯別電灯 ● 四国電力:電化Deナイト、得トクナイト ● 九州電力:時間帯別電灯［8時間型］ ● 沖縄電力:時間帯別電灯
EP 06	● 東北電力:やりくりナイト10、やりくりナイトS ● 東京電力:おトクなナイト10 ● 北陸電力:エルフナイト10 ● 九州電力:よかナイト10
EP 07	● 中国電力:エコノミーナイト
EP 08	● 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ（A:夜間時間帯22時～6時）
EP 09	● 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ（B:夜間時間帯23時～7時）
EP 10	● 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ（C:夜間時間帯24時～8時）

1 決定 を3秒以上押す

1.タンク内温度【85℃】

2 選択スイッチで「8.電力契約モード」を選ぶ

● ▲…1つ進む
▼…1つ戻る

8.電力契約モード【EP01】
工場出荷時の設定

3 給湯温度スイッチでモードを決める

● ▲…1つ進む
▼…1つ戻る

8.電力契約モード【EP03】
変更後の設定

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：決定スイッチを押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

手動洗浄

手動洗浄は、バブル洗浄モードの「入／切」に関わらず行うことができます。

1 入浴後、おふろにお湯を残しておき、

洗 浄 を押す

- バブル循環が始まります。（最大約60秒間）
バブル循環後、浴槽アダプターからマイクロバブルを含んだ水が約6L出ます。（自動で停止）

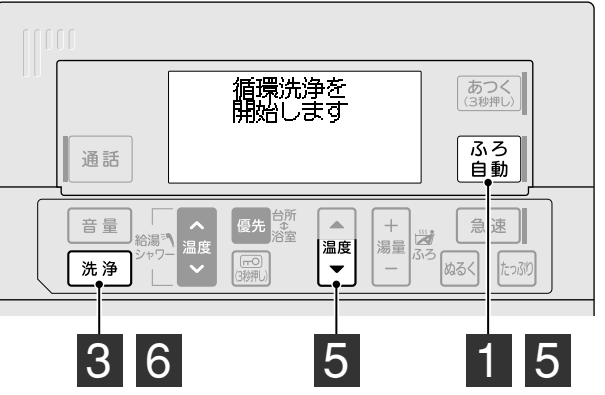
バブル洗浄を開始します
18:30 バブル洗浄

2 浴槽の栓を抜き排水する

ポイント

- 洗浄中は貯湯タンクユニットから音（「カチカチ」）がしますが、異常ではありません。
- 洗浄中は浴槽アダプターから気泡が出ます。また、浴槽内にゴミ（配管内の汚れ）が出ることがあります。
- 浴槽に水がないときに洗浄スイッチを押すと、断続的に注水洗浄を行います。（自動で停止）
- 自動洗浄を「切」でお使いの場合に、手動洗浄を行なうと、浴槽内にゴミ（配管内の汚れ）が出ることがあります。
- ふろ機能（ふろ自動、追いだき、高温さし湯、たっぷり、ぬるく）中に手動洗浄はできません。
- 手動洗浄を行なった場合、次回のふろ自動後の排水時まで自動洗浄ははたらきません。

循環洗浄

汚れが目立つ場合は循環洗浄を行なってください。既設のふろ配管をご使用の場合は、最初に十分な循環洗浄を行なってください。

ー循環洗浄手順ー

1 入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく

- お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
浴槽アダプターより水位が低いと、バブル洗浄を行いません。

2 配管洗浄剤を1袋入れる

3 洗 浄 を3秒以上押す

- バブル循環が始まります。
- 洗浄時間の目安は、約1時間です。洗浄スイッチを押して洗浄を停止させてください。（洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。）
浴槽アダプターから水が約8L出ます。（自動で停止）
- 汚れの落ち具合により洗浄時間を調節してください。

4 洗浄が終わったら、浴槽のお湯を排水する

ーすすぎ手順ー

5 温度▼ と ふろ自動 を同時に押す

- 水による湯はりが始まります。
- 浴槽アダプターが隠れる程度お湯がはれたら、ふろ自動スイッチを押して湯はりを停止します。

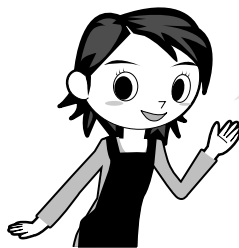
6 洗 浄 を3秒以上押す

- すずぎが始まります。すすぎ時間の目安は、約30分です。洗浄スイッチを押して洗浄を停止させてください。（洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。）
浴槽アダプターから水が約8L出ます。（自動で停止）

7 すすぎが終わったら、浴槽のお湯を排水し浴槽の掃除を行う

ポイント

- 洗浄中は浴槽アダプターから気泡が出ます。また、浴槽内にゴミ（配管内の汚れ）が出ることがあります。
- 洗浄剤は、別売の配管洗浄剤（BJ-070K）をご使用ください。市販の洗浄剤を使用する場合は「ジョンソン株式会社製ジャバ（1つ穴用）」に限ります。（ジャバを使用する場合も循環洗浄の手順は上記の通りに行なってください。安全に関するご注意などは、ジャバに付属の説明書をお読みください。）
- 循環洗浄を行なっても汚れが落ちない場合は、再度、循環洗浄を行なってください。
- 蛇口からおふろにお湯（水）を入れた場合、循環洗浄ができないことがあります。
- 循環洗浄を行なった場合、次回のふろ自動後の排水時まで自動洗浄ははたらきません。

お手入れと点検

●安全・快適にお使いいただくため、定期的に行なってください。

点検時に異常がある場合は、
給水配管専用止水栓を閉じ、漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店（販売店）へご連絡ください。

浴槽アダプター

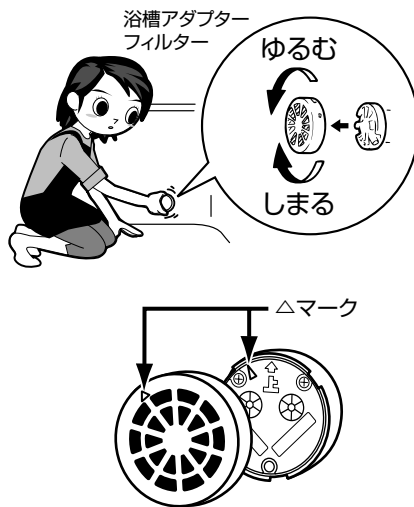
追いだき等のふろ機能を正常に動作させるために必要です。　頻度：日常

1 浴槽アダプターフィルターを外し、全体を水洗いする

歯ブラシなどを使用すると細部の汚れがおちます。

2 浴槽アダプターフィルターの上下を確認し、元どおりに取付ける

（△マークを合わせてはめ込み、しまる向きに「カチッ」と音がするまで回す）
取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。

△マーク

ポイント
- 浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないように注意してください。

逃し弁

水漏れ点検と動作点検を行います。
わき上げをしていないときに行なってください。　頻度：年に2〜3回程度

1 水漏れ点検

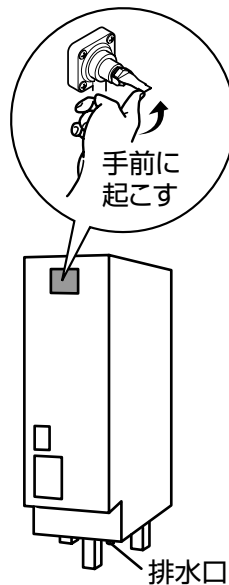
排水口から水（お湯）が出ていないことを確認する

水（お湯）が出ている場合は逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを数回動かしてください。

2 動作点検

逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こし、排水口から水（お湯）が出ることを確認する

3 逃し弁のレバーを戻す

手前に起こす
排水口

⚠警告 ●点検時は、配管に手を触れない（やけどの原因）

⚠注意 ●逃し弁の点検をする（タンク、配管破損・水漏れの原因）

配管の水漏れ 保温材破損

頻度：年に2〜3回程度

配管の水漏れや保温材破損がないか点検します。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

ポイント
- 保温材の点検は、冬期前には必ず行なってください。

⚠注意 配管を点検するマンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

漏電遮断器

頻度：年に2〜3回程度

電源供給中に行なってください。

1 操作窓を開け、テストボタンを押す

- 電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。

2 必ず電源レバーを上げ、「入」に戻す

電源レバー
テストボタンを押す

⚠警告 漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）

リモコン

頻度：日常

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。

ポイント
- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

ふろ配管

頻度：汚れが目立つ場合

浴槽内の汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄を行なってください。（P31）

貯湯タンク

頻度：年に2〜3回程度

タンクの下部にたまった汚れを排水します。
わき上げをしていないときに行なってください。

1 給水配管専用止水栓を閉じる

2 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす

3 排水栓を約1〜2分間開く

タンクの下部にたまった汚れを排水します。排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

4 約1〜2分間たったら、排水栓を閉じる

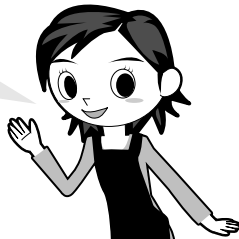
5 給水配管専用止水栓を開く

6 排水口から勢いよく水が出たら、逃し弁のレバーを戻す

⚠警告 排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

定期点検（有料）

●給湯機を少しでも長くお使いいただくため、3〜4年に1度定期点検（有料）を行なってください。

定期点検については、据付工事店（販売店）または「修理窓口（P47）」へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

定期点検の主な内容

据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）、給水用具（逆流防止装置）※などの点検及び消耗部品の交換 ※給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をします。
清　　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、給湯機のストレーナーの掃除

消耗部品について

下記部品の交換時は、当社別売部品をご指定ください。

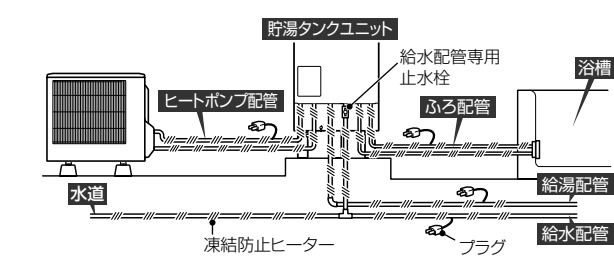
●減圧弁　●電磁弁　●パッキン類
●逃し弁　●バイパス弁
●混合弁　●ポンプ

凍結防止

寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒーターのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する）が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店（販売店）へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

⚠注意	●凍結防止処置の確認をする 凍結するとタンクや配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

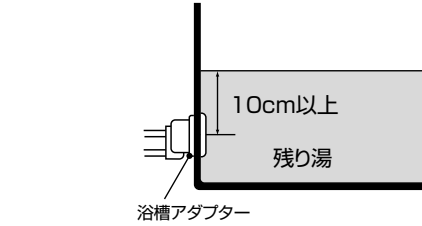
ポイント
- 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの凍結防止のため、ヒートポンプユニットを動作させて凍結防止運転を行います。（わき上げ停止日数が設定されている場合でも、凍結防止のため動作することがあります。）

❏凍結防止ヒーター（推奨品）を使う

1 凍結防止ヒーターが図のように設置されているか確認する

2 使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込む

ポイント
- 凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。
- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

❏凍結予防運転（浴槽の残り湯循環）

入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておくと自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒーターでの凍結防止も行なってください。

1 凍結予防運転の設定を確認する（P25）

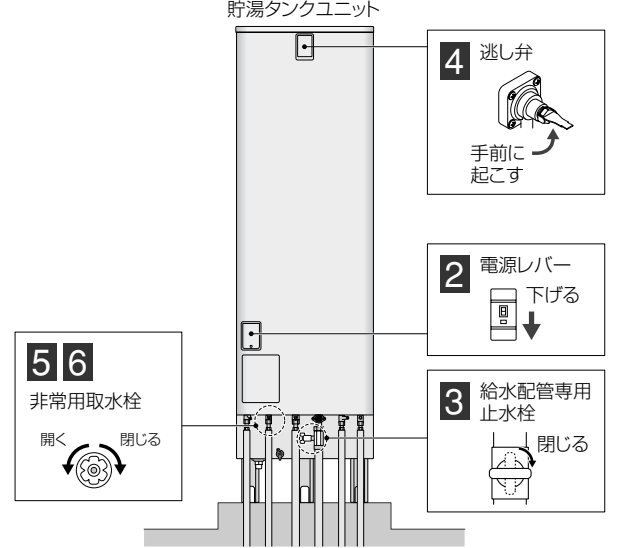
2 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく
- お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。

3 外気温が下がると、凍結防止のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。（保温運転はしません。）

ポイント
- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出ることがあります。
- ふろ自動運転「切」後、動作音がしたり、浴槽アダプターから水が出たりします。凍結予防運転が動作していますので、夜間に残り湯を排水せず、おふろの湯を残してください。
- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。
- 凍結予防運転を行なわないように設定することができます。（P25）ただし、凍結するおそれがありますのでご注意ください。
- 蛇口からおふろにお湯（水）を入れた場合、凍結予防運転ができないことがあります。

非常時の取水方法

タンクの水（お湯）を生活用水として利用できます。

⚠警告	●取水時は、やけどに注意する 取水中、急に熱湯（最高90℃）が出る場合があります。

1 貯湯タンクユニットに脚部カバーがついている場合は脚部カバーの前面カバーを外す（外しかた：P9）

2 貯湯タンクユニットの電源レバーを下げ、「切」にする
- 電気の供給を停止します。

3 給水配管専用止水栓を閉じる
- 貯湯タンクユニットへの給水を止めます。

4 貯湯タンクユニットの逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
- タンクへ空気を取り入れます。

5 非常用取水栓を開く（1回転～1回転半まわす）
- タンクの水（お湯）を取り出します。バケツなどで受けます。

〈取水が終わったら〉

6 非常用取水栓を閉じ、手順1で外した脚部カバーを取り付ける

ポイント
- 再び使用するときは、逃し弁のレバーを戻し、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、「使いはじめ（準備）P37」を行なってください。

停電・断水時

❏停電したとき

この給湯機はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げモード」などは記憶されています。**ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。**

- 停電終了後、リモコンの設定は停電前の設定に戻ります。
- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後にわき上げを行います。

ポイント
- 正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。
- 湯はり中の停電

停電時間20分以内
自動的に湯はりを再開します。
停電時間20分を越えたとき
浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動スイッチを押して湯はりを行なってください。

❏断水したとき（水が濁る）

①断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水配管専用止水栓を閉じてください。（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯タンクユニットのストレーナー部が目詰まりし、出湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。
②断水時は蛇口の混合栓を水側にして、蛇口は開けないでください。
③工事が終了したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水配管専用止水栓を開いて使用を再開してください。

❏給湯を止めるとき

湯水混合栓のパッキンの交換などで、給湯機からの給湯を止めるときは、水道の元栓と給水配管専用止水栓を閉じてください。

ポイント
- パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行なってください。

長期間使用しない

長期間（1カ月以上）使用しないときは、運転を止め給湯機の水を抜きます。また、凍結による不具合防止のため、給湯機の通電を行なわないときは、下記要領で水抜きを行なってください。

⚠警告	●排水時は、やけどに注意する
⚠注意	●長期間（1カ月以上）使用しないときは、タンクの水を抜く ●タンクの熱湯を直接排水しない

1 準備

（1）前日からタンクのお湯を抜くことがわかっている場合は、前日にわき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止しておく（P21）
（2）ヒートポンプユニットの配管カバーを外す（P8）
（3）貯湯タンクユニットに脚部カバーがついている場合は、脚部カバーの前面カバーも外す（P9）

2 タンク内のお湯を水にする

●湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出します。熱いお湯が出なくなったら閉じてください。

3 機器のエア抜き運転を行う

（1）台所リモコンの選択スイッチ「▲」「▼」を同時に3秒以上押す
●エア抜き運転中はリモコンに「エア抜き」が表示されます。

4 電源を切る

（1）貯湯タンクユニットの電源レバーを「切」にする

5 貯湯タンクユニット内の水を排水する

（1）給水配管専用止水栓（⑥）を閉じる
（2）逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
（3）排水栓（⑤）を開く
●タンクの水（お湯）が抜けるまでに約1時間かかります。
●排水ホッパーから排水があふれないように調整してください。
●排水直後に逃し弁のレバーを戻さないでください。

6 排水後、機器（配管）の水抜きをする

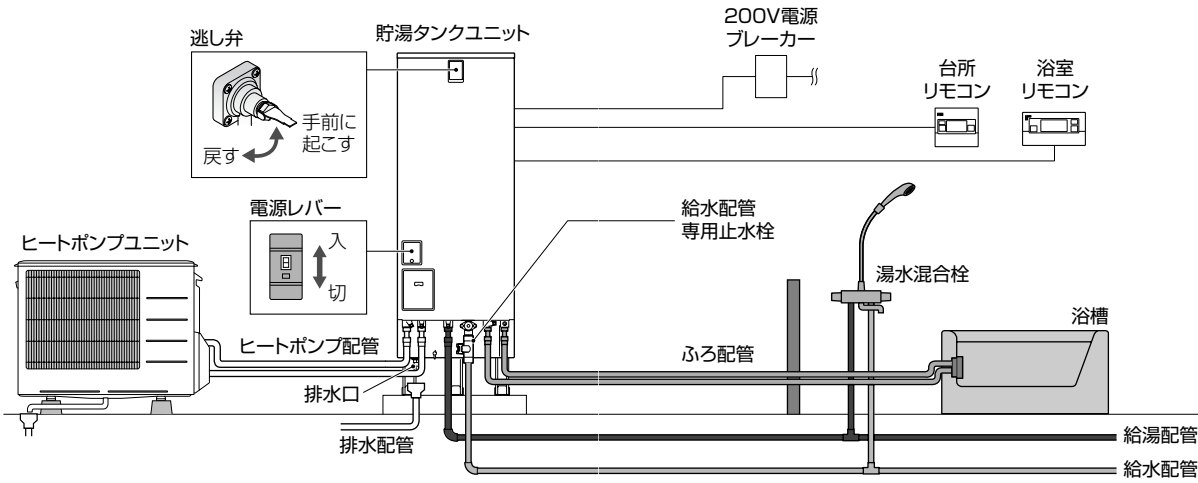
（1）ヒートポンプユニットの水抜き栓（❶❷）を開く
（2）貯湯タンクユニットの水抜き栓（①〜④）を開く
（3）貯湯タンクユニット給水配管のストレーナー（⑦）を外し、逆止弁の解除ボタンを押す
●容器などで受けて排水します。
●水（お湯）が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。
●確実に抜かないとエラーが表示される場合があります。

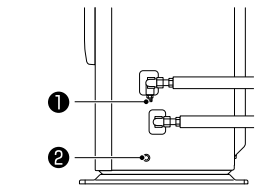
7 水抜き完了後の処置

（1）水抜き完了後、1時間程度放置してから水抜き栓、排水栓、逃し弁を閉じ、ストレーナーを取り付ける
（2）手順1（2）（3）で外した配管カバー、脚部カバーを取り付ける

ポイント

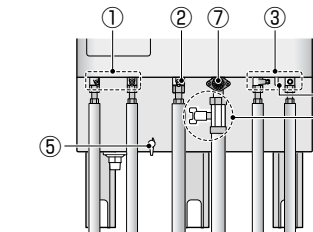
●再び使用するときは、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、「使いはじめ（準備）P37」を行なってください。

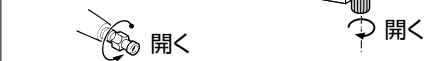
逃し弁、電源レバー取付位置

水抜き栓、排水栓、ストレーナー、給水配管専用止水栓の取付位置

ヒートポンプユニット

水抜き栓の操作

❶B側水抜き栓
❷熱交換器水抜き栓

※水抜き栓を開くときは❶→❷の順に開いてください。

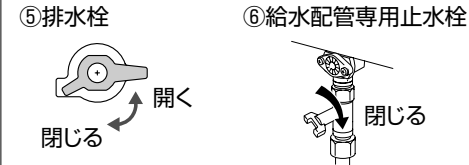
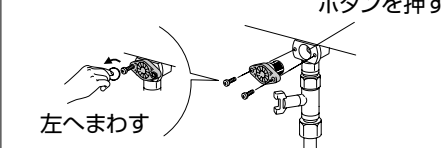
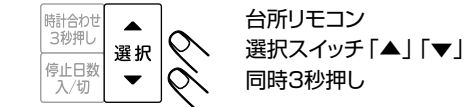
貯湯タンクユニット

水抜き栓の操作

①ヒートポンプ配管用
②給湯配管用
③ふろ配管用
開く
④ふろ循環ポンプ用
開く

排水栓、給水配管専用止水栓の操作

⑦ストレーナーの外しかた／逆止弁の解除方法

コインなどで開けられます。

エア抜き運転

台所リモコン
選択スイッチ「▲」「▼」
同時3秒押し

使いはじめ（準備）

タンクの水抜きを行なった場合、下記の手順で給湯機の使用を再開します。またタンクの水抜きをせずに1カ月以上お湯を使用しなかった場合は、給湯機の水抜き（P36）をしてから次の手順を行なってください。

※給湯機を初めてご使用になる場合など、方法がわからないときは、据付工事店（販売店）へご相談ください。

1 以下のことを確認する

●貯湯タンクユニットの電源レバー：「切」
●給湯機の水抜き栓、排水栓、ストレーナー：「閉」
●すべての蛇口（湯水混合栓）：「閉」

2 貯湯タンクユニットの設定準備をする

（1）200V電源ブレーカーを「入」にする
（2）電源レバーを「入」にし、約30秒間「入」にした後、「切」にする
（3）200V電源ブレーカーを「切」にする

3 機器を満水にする

（1）逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
（2）給水配管専用止水栓を開き、貯湯タンクユニットへ給水する
（3）機器が満水になると、貯湯タンクユニットの排水口から水が出ます（満水までの目安：約30分）
（4）満水確認後、逃し弁のレバーを戻す
●満水にしてから電源を入れてください。また、満水になるまで蛇口（湯水混合栓）は開けないでください。故障の原因となります。
●給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

4 電源を入れる

（1）200V電源ブレーカーを「入」にする
（2）電源レバーを上げ、「入」にする
●電源を入れると、昼間でもわき上げを開始します。

5 機器のエア抜き運転を行う

（1）台所リモコンの選択スイッチ「▲」「▼」を同時に3秒以上押す
●エア抜き運転中は、台所リモコンに「エア抜き」が表示されます。10分後に自動で停止します。
●エア抜き運転を途中で終了させる場合は、同手順（「▲」「▼」同時3秒押し）を行なってください。
●初期のみ、電源を入れる（4項）と、自動でエア抜きを行います。
（2）エア抜き終了後、タンク上部のエアを抜くため、逃し弁のレバーを約1分手前に起こす（1分後、レバーを戻す）

6 リモコンの時刻を確認する

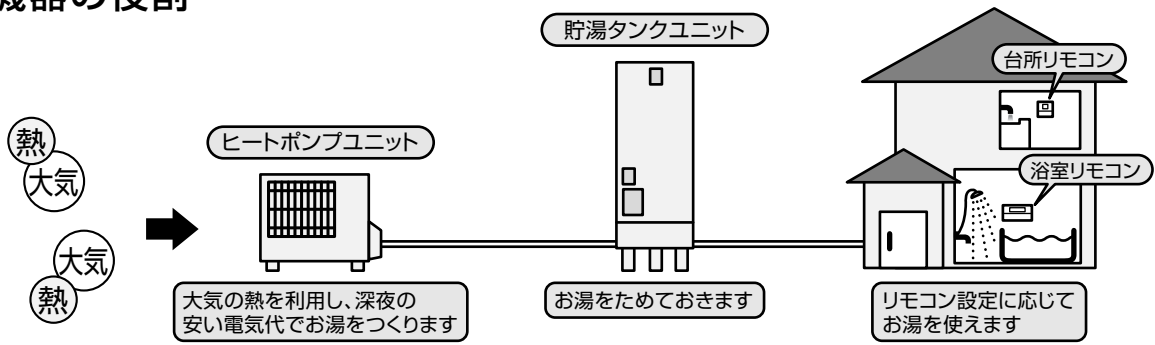
●その他の設定（給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など）も工場出荷時状態に戻っていることがありますので、確認してください。
●初めてご使用の場合は電力モードを確認し、合っていない場合は、ご契約の電力制度に合わせてください。（P30）

7 お湯を使う

●約8時間で満タンまでわき上がります。
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

⚠警告	●使いはじめは、やけどに注意する 特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

機器の役割など

❏機器の役割

❏給湯機の基本原理

①自動給水・押上げ方式です

蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通って自動的に採湯することができます。使用したお湯の分だけの水が、給水口より水道水圧を利用して自動的にタンクに供給されますので、タンク内は常にお湯（水）で満たされています。

蛇口　給湯　湯　水　給水　タンク

②水は体積膨張します

水がお湯になると必ず体積膨張を起こし、約3%増加します。

例えば、370Lの温水器では、約11L分増えます。この増えた分を逃がす目的で逃し弁が取付けられます。わき上げ中に逃し弁からお湯が少しずつ排水されるのは、故障ではありません。正常な動作です。

水　約3%　湯

③主に夜間に運転を行い、わき上げます

割安な深夜電力を利用して、タンク内のお湯をわき上げます。（お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。）

23:00　夜間時間帯　7:00　電気料金が安い時間帯

※ご契約の電力制度によって時間帯は異なります。

④わき上げ中はヒートポンプユニットから運転音がします

運転中は運転音がします。また、ドレン口から少量の水が出ることがあります。

⑤タンク貯湯式です

わき上げたお湯をタンクに貯湯し、水を混合させて設定温度での給湯を行います。そのため、タンク内のお湯を使いすぎると湯切れすることがあります。

⑥換算湯量とは

給湯使用量などで表示されるお湯の使用量は42℃換算湯量ですので、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「240L」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて42℃のお湯を240L使用したことを表しています。

水道　水　タンク　タンク内の熱いお湯　混合弁　お湯240L

簡略計算式

$$42℃換算湯量[L]＝タンク内使用湯量[L]\times\frac{タンク内温度[℃]−給水温度[℃]}{42[℃]−給水温度[℃]}$$

❏追いだきの仕組み

タンクからの熱いお湯（図中①）と浴槽からのぬるいお湯（図中②）を熱交換器で熱交換することで、浴槽からのぬるいお湯をあたためます。（追いだき）

※ふろ配管は、独立した回路となっていますので、おふろのお湯がタンク内に入ることはありません。

注.説明に必要な部品、配管のみ記載しています。

仕様

●耐塩害仕様タイプはシステム形名の末尾に「-BS」が、耐重塩害仕様タイプは「-BSG」が付きます。

タイプ		一般地向け					
		高圧力型（ハイパワー給湯タイプ）			高圧力型		
システム	形名	SRT-HP55WUX5	SRT-HP46WUX5	SRT-HP37WUX5	SRT-HP55WX5	SRT-HP46WX5	SRT-HP37WX5
	適用電力制度	季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯（通電制御型）					
	定格電圧（周波数）	単相200V（50／60Hz共用）					
	最大電流	19A	17A	16A	19A	17A	16A
	わき上げ温度	約65℃～約90℃					
	給水器具認証番号	W009-20020-100					
	年間給湯効率（APF）注1 ※7	3.2	3.3	3.3	3.2	3.3	3.3
ヒートポンプユニット	形名	SRT-HPU72A5	SRT-HPU60A5	SRT-HPU45A5	SRT-HPU72A5	SRT-HPU60A5	SRT-HPU45A5
	設置場所	屋外専用					
	外形寸法 高さ 幅（配管カバー寸法） 奥行き（センサーカバー寸法）	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	638mm 800（＋70）mm 285（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	638mm 800（＋70）mm 285（＋16）mm
	質量	57kg	52kg	48kg	57kg	52kg	48kg
	中間期加熱能力／消費電力 ※2 ※3	7.2kW／1.69kW	6.0kW／1.34kW	4.5kW／1.01kW	7.2kW／1.69kW	6.0kW／1.34kW	4.5kW／1.01kW
	夏期加熱能力／消費電力 ※2 ※4	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.87kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.87kW
	冬期高温加熱能力／消費電力 ※1 ※2 ※5	7.2kW／2.50kW	6.0kW／2.00kW	4.5kW／1.50kW	7.2kW／2.50kW	4.5kW／2.00kW	4.5kW／1.50kW
	冷媒名／冷媒量	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／0.84kg	CO_2（R744）／0.81kg	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／0.84kg	CO_2（R744）／0.81kg
	運転音（中間期※3／冬期※5）※6	44dB／47dB	42dB／45dB	38dB／43dB	44dB／47dB	42dB／45dB	38dB／43dB
	中間期エネルギー消費効率（COP）注2	4.3	4.5	4.5	4.3	4.5	4.5
貯湯タンクユニット	形名	SRT-HPT55WUX5	SRT-HPT46WUX5	SRT-HPT37WUX5	SRT-HPT55WX5	SRT-HPT46WX5	SRT-HPT37WX5
	タンク容量	550L	460L	370L	550L	460L	370L
	設置場所	屋外	屋外	屋外	屋外	屋外	屋外
	外形寸法 高さ 幅 奥行き	2100mm 700mm 825mm	2170mm 630mm 760mm	1830mm 630mm 760mm	2100mm 700mm 825mm	2170mm 630mm 760mm	1830mm 630mm 760mm
	質量（満水時）	94kg（644kg）	86kg（546kg）	75kg（445kg）	84kg（634kg）	76kg（536kg）	67kg（437kg）
	通常使用圧力／最高使用圧力	280kPa（減圧弁圧力）／320kPa（逃し弁圧力）			170kPa（減圧弁圧力）／193kPa（逃し弁圧力）		
	ふろ保温時消費電力（うち制御用消費電力）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）
	凍結防止ヒーター消費電力	36W	36W	36W	36W	36W	36W

タイプ		寒冷地向け					
		高圧力型（ハイパワー給湯タイプ）		高圧力型			
システム	形名	SRT-HPK46WUDX5	SRT-HPK37WUDX5	SRT-HPK46WX5	SRT-HPK46WDX5	SRT-HPK37WX5	SRT-HPK37WDX5
	適用電力制度	季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯（通電制御型）					
	定格電圧（周波数）	単相200V（50／60Hz共用）					
	最大電流	19A	19A	19A	19A	19A	19A
	わき上げ温度	約65℃～約90℃					
	給水器具認証番号	W009-20020-100					
	年間給湯効率（APF）注1 ※7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
ヒートポンプユニット	形名	SRT-HPUK60A5	SRT-HPUK45A5	SRT-HPUK60A5	SRT-HPUK60A5	SRT-HPUK45A5	SRT-HPUK45A5
	設置場所	屋外専用					
	外形寸法 高さ 幅（配管カバー寸法） 奥行き（センサーカバー寸法）	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm	715mm 809（＋70）mm 300（＋16）mm
	質量	58kg	58kg	58kg	58kg	58kg	58kg
	中間期加熱能力／消費電力 ※2 ※3	6.0kW／1.34kW	4.5kW／0.98kW	6.0kW／1.34kW	6.0kW／1.34kW	4.5kW／0.98kW	4.5kW／0.98kW
	夏期加熱能力／消費電力 ※2 ※4	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW	4.5kW／0.85kW
	冬期高温加熱能力／消費電力 ※1 ※2 ※5	6.0kW／2.00kW	4.5kW／1.50kW	6.0kW／2.00kW	6.0kW／2.00kW	4.5kW／1.50kW	4.5kW／1.50kW
	冷媒名／冷媒量	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／1.20kg	CO_2（R744）／1.20kg
	運転音（中間期※3／冬期※5）※6	42dB／45dB	38dB／43dB	42dB／45dB	42dB／45dB	38dB／43dB	38dB／43dB
	中間期エネルギー消費効率（COP）注2	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.6
貯湯タンクユニット	形名	SRT-HPTK46WUDX5	SRT-HPTK37WUDX5	SRT-HPTK46WX5	SRT-HPTK46WDX5	SRT-HPT46WX5	SRT-HPT37WX5
	タンク容量	460L	370L	460L	460L	370L	370L
	設置場所	屋内・屋外	屋内・屋外	屋外	屋内・屋外	屋外	屋内・屋外
	外形寸法 高さ 幅 奥行き	2170mm 630mm 760mm	1830mm 630mm 760mm	2170mm 630mm 760mm	2170mm 630mm 760mm	1830mm 630mm 760mm	1830mm 630mm 760mm
	質量	87kg（547kg）	76kg（446kg）	76kg（536kg）	77kg（537kg）	67kg（437kg）	68kg（438kg）
	通常使用圧力／最高使用圧力	280kPa（減圧弁圧力）／320kPa（逃し弁圧力）		170kPa（減圧弁圧力）／193kPa（逃し弁圧力）			
	ふろ保温時消費電力（うち制御用消費電力）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）	100W（5W）
	凍結防止ヒーター消費電力	72W	72W	72W	72W	72W	72W

注1.年間給湯効率は（社）日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050：2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年を通して、ある一定の条件※のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお、掲載値は、省エネモードである「おまかせ」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定やご使用条件等により変わります。

※一定の条件とは、東京・大阪を平均とした気象条件・給水温度で42℃のお湯を1日に約425L使用する条件等を想定したものです。

年間給湯効率＝1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量

APFは（Annual Performance Factor of hot water supply）の略

注2.中間期の消費電力1kWあたりの加熱能力を表したものです。

中間期エネルギー消費効率＝中間期加熱能力÷中間期消費電力

COPは成績係数（Coefficient of performance）の略

※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

※2 わき上げ終了直前では、加熱能力が低下することがあります。

※3 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）16℃/12℃、水温17℃、わき上げ温度65℃

※4 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）25℃/21℃、水温24℃、わき上げ温度65℃

※5 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、水温9℃、わき上げ温度90℃

※6 運転音はJRA4050規格に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。

※7 算出条件（出湯温度）：夏期65℃、中間期65℃、冬期標準65℃、冬期高温90℃、着霜期高温90℃、冬期標準給湯モード65℃、着霜期標準給湯モード70℃

ご使用の前に
ふろ
使いかた
台所
こんなとき
故障かな

故障かな?と思ったら

以下にしたがって処置をしても異常がある場合は、お買い上げの販売店または当社修理窓口へご相談ください。

直らないときは、**お買い上げの販売店**または修理窓口（P47）へ。

バブルおそうじ

症状	処置・確認事項
自動洗浄がはたらかない	● 以下の場合は自動洗浄を行いません。 ・ふろ自動運転中 ・ふろ配管の凍結予防運転中に排水した場合 ・試運転を行なっていない場合（初回の自動洗浄ははたらきません。） ● 以下の場合は自動洗浄がはたらかないことがあります。 ・浴槽アダプターが浴槽の高い位置に取り付けられている場合 ・湯はり後の水位が浴槽アダプターの中心より10cm以上ない場合 ・浴槽の排水口にゴミ等が詰まり、ゆっくり排水した場合や極端に早く排水した場合 ・洗濯水として残り湯を利用する場合
排水時以外に勝手にはたらく	● 入浴中に大量の湯をかき出したり、おふろから出たときに浴槽水位が減少すると、自動洗浄がはたらくことがあります。
浴槽アダプターがきれいにならない	● 浴槽アダプターの表面や内部（配管経路以外）は洗浄されません。
毎回、汚れが多い	● 既設のふろ配管をご使用の場合は、別売の配管洗浄剤（BJ-070K）を使って、最初に十分な循環洗浄を行なってください。（P31）
洗浄時以外にも気泡が発生する	● 通常の湯はりや追いだき時でも、気泡が発生する場合がありますが異常ではありません。水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。 ● 配管から水漏れしている場合は配管不良ですので、据付工事店（販売店）へご連絡ください。
貯湯タンクユニット、浴槽から音がする	● バブルおそうじ中は、貯湯タンクユニット※・浴槽から流水音が発生します。 ※貯湯タンクユニットからは、流水音とともに「カチカチ」と断続的な音が聞こえる場合があります。気泡を微細な状態に保つための運転音（弁の開閉音）ですので異常ではありません。
浴槽内にゴミが出る	● バブルおそうじ中はマイクロバブルによって除去された配管、熱交換器内のゴミが浴槽に出てきます。
気泡が見えない、出ていない	● 浴槽の色や照明によっては、マイクロバブル（気泡）が見えにくい場合があります。
手動洗浄がはたらかない	● ふろ機能（ふろ自動、追いだき、高温さし湯、たっぷり、ぬるく）中は手動洗浄できません。

お湯関係

蛇口や浴槽の**お湯・水**に関する内容です。

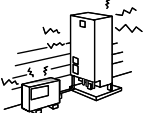
症状	処置・確認事項
浴槽に汚れが出る	● 配管内の汚れが出てきていますので、**循環洗浄**（P31）を行なってください。 （浴槽内にタオルなどを持ち込むと、タオルの繊維等が汚れとして浴槽内や、配管内に残ることがあります。）
お湯がたりない	● お湯をたくさん使用した場合は、**満タンわき増し**（P21）をご利用ください。 ● **わき上げ休止**（P20）を設定している場合は、**わき上げ休止**を解除してください。 ● **わき上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ている場合は逃し弁の点検を行なってください。**（P32） ● ハイパワー給湯タイプは、その他のタイプよりも勢いよくお湯が出ますので、お湯がたりなくなる場合は、こまめに止めたり、蛇口で湯量を調整したりしてください。
蛇口のお湯の温度が低い、水が出る	● **配管の放熱**によって、温度が低くなることがあります。 ● 湯切れしている場合、お湯は出ません。お湯がわくまでしばらくお待ちください。 ● タンク内の温度が低いときは、給湯温度より低い温度のお湯が出ることがあります。 ● 混合水栓で水と混合されている場合は、給湯温度よりも低くなります。 ● 蛇口の開き方が少ないと、残湯があってもお湯が出ない場合があります。
お湯から油が出る、臭い	● 配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。気になる場合はタンク内の湯を入れかえてください。（P36） ● **循環洗浄**（P31）を行なってください。
残り湯が臭う	● 残り湯をご使用になる場合、浴槽のお湯が臭うことがあります。衛生面上、毎回お湯を入れかえることをおすすめします。
浴槽に青い線がつく	● 湯あかと銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したもので身体に害はありません。台所用の油汚れ専用洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯あかがつかないようにすれば防止できます。
水が青く見える	● 光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。
お湯・水が出ない	● 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 ● 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ● 配管凍結している場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。 ● 給水配管のストレーナーにゴミがつまっている場合は、ゴミを取り除いてください。（P9）
蛇口のお湯の温度が変動する	● 給湯中に**湯はり**、**自動たし湯**、**たっぷり**、**ぬるく**、**高温さし湯**をすると、温度が多少変動することがあります。
お湯がわかない	● 200V電源ブレーカーまたは電源レバーが「切」になっている場合は、「入」にしてください。 ● **わき上げ休止**（P20）を設定している場合は、**わき上げ休止**を解除してください。 ● **わき上げ停止日数**（P21）を設定している場合は、**わき上げ停止日数**を解除してください。 ● **満タンわき増し**をご利用ください。（P21）
お湯が白く濁って見える	● 水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。
浴槽アダプター内側が赤っぽく汚れている	● 浴槽アダプター内側に付く赤っぽい汚れは水あかです。こまめなお手入れをお願いします。（P32）

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

操作

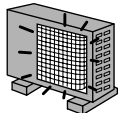
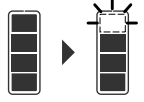
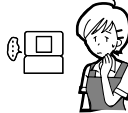
リモコンの**操作**に関する内容です。

	症状	処置・確認事項
ふろ自動	湯はりができない	●**浴槽の排水栓が閉じているか**、確認してください。 ●**浴槽アダプターのお手入れ**を行なってください。（P32） ●リモコンに「**お湯がなくなりました**」が表示されている場合は**満タンわき増し**をご利用ください。（P21）
	湯はり時間が長い	●**給水配管ストレーナーのゴミつまりを除去**してください。（P9） ●設置後1週間程度は、浴槽形状を**学習**するため長くなります。 ●湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと長くなります。 ●湯はり時間は、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。
	湯はりが途中で止まる（断続的に湯はりする）	●浴槽の水位を確認したり、ふろ配管の空気を抜くためです。（ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。） ●特に設置後1週間程度は浴槽形状を**学習**するため、1回の湯はりで複数回停止します。
	湯はり温度が設定温度より低い	●**湯はり温度は目安**です。浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。次回から**湯はり温度**を上げてください。
	ふろ自動を切っても浴槽アダプターからお湯または水が出る、ポンプが動作する	●水が出る場合は、ふろ配管の**凍結予防運転**（P34）を行なっています。 ●「切」にした直後は**自動保温**（P12）を優先するため、お湯が出る場合があります。 ●以下の場合は、ポンプが動作することがあります。 ①ふろ自動運転を「切」にした直後　②浴槽の凍結予防運転時 ③追いだき中　④機器の保護動作（最大90秒）
	水位が安定しない（あふれる）	●あふれる場合は浴槽の容量以上に設定されていないか確認してください。浴槽の容量に対して7～8割が適正量です。 ●**循環洗浄**（P31）を行い、**浴槽アダプターや配管のつまりなどの除去**を行なってください。 ●設定量を湯はりしますので、湯はり中に蛇口やシャワーからお湯をたすと、あふれることがあります。 ●浴槽に残り湯があるときは、残り湯の量によって湯はり動作が異なります。湯量が安定しないことがありますので、残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。 **浴槽アダプターより多いとき**：設定温度まで追いだきしてから、設定量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定温度・水位で湯はりが完了します。設定量以上お湯がある場合は、呼び水分だけお湯が増えます。（〈湯はり前〉設定量／浴槽アダプター → 〈湯はり完了時〉設定量） **浴槽アダプター付近のとき**：湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。（〈湯はり前〉設定量／浴槽アダプター → 〈湯はり完了時〉設定量） **浴槽アダプターより少ないとき**：残り湯分だけ、お湯が増えます。温度は設定温度より低くなります。（〈湯はり前〉設定量／浴槽アダプター → 〈湯はり完了時〉設定量）
自動保温	途中で止まる（ふろ自動ランプが消える）	●**浴槽アダプターのお手入れ**を行なってください。（P32） ●リモコンに「**お湯がなくなりました**」が表示されると停止します。 ●**浴槽アダプター付近まで水位が低下する**と停止します。
自動たし湯	はたらかない	●**浴槽アダプターのお手入れ**を行なってください。（P32） ●水位が下がってもすぐには設定水位にならない場合があります。 ●**自動たし湯**を「切」にしている場合は動作しません。（P26） ●浴槽アダプター付近まで水位が低下すると、その後はたらかなくなることがあります。

	症状	処置・確認事項
ふろ予約	予約した時刻に湯はりが完了しない	●水源水圧の変動などにより、設定時刻に完了しない場合があります。 ●湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定時刻に完了しない場合があります。 ●浴槽に**残り湯**があると、設定時刻に湯はりが完了しません。**残り湯**を**排水**してから設定してください。 ●時刻が合っていないと、設定時刻に完了しません。**時刻**を**合わせ**てください。（P18）
追いだき	追いだきできない途中で止まる	●**浴槽アダプターのお手入れ**を行なってください。（P32） ●リモコンに「**お湯がなくなりました**」が表示されると停止します。 ●湯はり中は使用できません。 ●浴槽水位が浴槽アダプターより少ない場合は、使用できません。 ●蛇口からおふろにお湯をたした場合、使用できないことがあります。 ●**追いだき**スイッチを3秒以上押し続けてください。
	中止しても機器が動作する	●すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらくポンプが動作します。
高温さし湯	高温さし湯ができない	●**浴槽アダプターのお手入れ**を行なってください。（P32） ●湯はり中は使用できません。 ●リモコンに「**お湯がなくなりました**」が表示されると停止します。 ●浴槽水位が浴槽アダプターより少ない場合は、使用できません。 ●蛇口からおふろにお湯をたした場合、使用できないことがあります。 ●**あつく**と**たっぷり**スイッチを同時に3秒以上押し続けてください。
	中止しても機器が動作する	●すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、約8L～10Lのお湯が出ます。
	温度が低い	●タンク内の温度が低いときや配管などの条件によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。 ●シャワー等を使用しているときに高温さし湯を行うと、設定より低い温度になることがあります。
満タンわき増し	スイッチを押してもわき上げをしない	●タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。 ●**満タンわき増し**を設定するとお湯を約100L使用したとき自動的にわき上げを開始します。
給湯温度	変更できない	●浴室リモコンの**優先**スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。（P14）
音声ガイダンス	聞こえない	●**音声ガイダンス**の設定を「消音」以外の設定にしてください。（P18）
インターホン	通話できない	●開始から1分間以上たっている場合は、もう一度**通話**スイッチを押してください。 ●**通話音量**が聞こえにくい場合は、「標準」または「最大」にしてください。（P17） ●リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている場合は、適切な位置で通話してください。 ●通話中に「ピー」という音が出る場合は、**通話音量**を下げてください。
タンク内温度表示	タンク内の温度が低い	●以下のことを行うとタンク内の温度が上がらない場合があります。 ①わき上げ中にお湯を使用した場合 ②わき上げモードの設定をかえた場合（「おまかせ」→「多め」） ③給水水温が低く、残湯量が少ない場合 ④配管からの放熱や外気温度が低い場合 ⑤使用量が少ない場合 ●学習によってタンク内の温度は変わるため、わき上げを行なっていれば正常です。

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

操作（つづき）

リモコンの**操作**に関する内容です。

症状		処置・確認事項
凍結予防運転モード	行わない	●蛇口からおふろにお湯をたした場合、行わないことがあります。 ●**凍結予防運転モード**が「切」になっている場合は「入」にしてください。（P34）
お湯チェック	日々の使用湯量が変化しないのに残湯量が減る	●タンク残湯量はタンク内のお湯の温度や水温によって変わるため、使用湯量が同じでも残湯量表示の減り方は変わります。

給湯機

貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットに関する内容です。

症状		処置・確認事項
貯湯タンクユニット	排水口からお湯（水）が出ている	●わき上げ中は体積が増えた分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。 ●わき上げ中以外にお湯が出ている場合は、逃し弁の点検を行なってください。（P32）
ヒートポンプユニット	昼間に動く	●お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。 ●冬期はヒートポンプ配管の凍結防止のため、ヒートポンプユニットが動くことがあります。
	水が出ている	●運転中はドレン口から少量の水が出ることがあります。 ●温度、湿度によって、機器の底面に結露することがあります。
	わき上げ休止、わき上げ停止日数設定中も動く	●外気温度が低下すると、凍結防止のための運転を行うことがあります。 ●**電力契約モード**（P30）がお客さまの電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。
	運転音がうるさい	●わき上げ中は運転音が出ます。冬期等の外気温度が低い環境では、運転音は大きくなる場合があります。 ●外気温度が下がり、湿度が高いときは、自動霜取装置がはたらきますので、運転音が悪化する場合があります。 ●フィンに付着した霜がファンにあたり、音が出ることがあります。
	運転／停止を繰り返す	●外気温度が低いときは、ヒートポンプユニットの熱交換器の除霜のためファンの運転／停止を繰り返します。
	夜間時間帯になってもすぐにわき上げしない	●給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻にお湯がわき上がるよう調整しています。

冬期に多い現象

●ヒートポンプユニットの運転音は大きくなる場合があります。

●ヒートポンプユニットのフィンに霜がつき、白くなることがあります。また、付着した霜がファンにあたり、音が出ることがあります。

●配管からの放熱により、お湯を使っていないのに残湯量が減ったり、タンク内の温度が上がらないことがあります。

リモコン

リモコンの**画面（表示部）**や**ブザー（報知音）**に関する内容です。

症状		処置・確認事項
台所リモコン	昼間に「わき上げ中」が点灯する（昼間にわき上げる）	●お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。 ●凍結防止のためのわき上げを行なっています。
台所・浴室リモコン	表示が消えている、時々点灯する	●給湯機を一定時間使用しない場合には画面が待機表示に切り替わります。（**自動消灯時間**：浴室リモコン P27 、台所リモコン P29 ） ●**バックライトモード**がモード1に設定されているときは、お湯を使用したときにバックライトが点灯します。（**バックライトモード**：浴室リモコン P27 、台所リモコン P29 ）
	お湯を使っていないのに残湯量が減る	●**自動保温**や**追いだき**を行うと残湯量が減ることがあります。タンク内のお湯を使って**自動保温**や**追いだき**を行うためです。 ●**自然放熱**などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても残湯量が減ることがあります。
	点灯しない	●漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている場合は「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	時刻が「00:00」で点滅する	●時刻を設定してください。（P18）
	突然、リモコンのブザーが鳴る	●**優先**スイッチを押したときや給湯温度を**60℃**に変更したときは、リモコンの**音声ガイダンス**や**ブザー**が鳴ります。 ●お湯の量が少なくなったとき、またはなくなったときに**報知音**が鳴ります。
	表示が残像する	●低温環境化では、液晶の動作が鈍り、表示に残像が残る場合があります。
	消灯中に文字が流れている（スクロールする）	●待機表示中の給湯温度50℃または60℃設定時には「高温注意 給湯50℃」または「高温注意 給湯60℃」がスクロールします。
	「おふろの栓は抜けていませんか」「浴槽アダプタにゴミが詰まっていませんか」と表示される	●浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。浴槽の排水栓を閉じてから湯はりをしてください。 ●湯はり量が少ない場合は、浴槽アダプターがかくれるまで量を増やしてください。 ●浴槽アダプターのお手入れを行なってください。（P32） ●浴槽アダプターより上まで湯はりされている場合は、ふろ配管があか等でつまり始めている場合がありますので、循環洗浄を行なってください。 ※いずれかのスイッチを押すとメッセージが消えます。
残湯量表示	朝（夜間時間帯終了時）、「満タン」表示にならない	●お湯の使用量が少ないときは、不要なわき上げを防ぐため、タンク全量をわき上げない場合があります。

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

リモコンにエラーが表示されたら

リモコンにエラーが表示された場合は、下記にしたがって処置をしてください。
処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店または「修理窓口（P47）」へご相談ください。

表示	原因・処置
U00	●給湯機の給水口にお湯が供給されています。給湯機の給水口に水を供給してください。ソーラー温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店（販売店）または「修理窓口」へご連絡ください。（P47） ●給水配管専用止水栓が閉じているときに湯側の蛇口を開きました。給水配管専用止水栓を開いてから、湯側の蛇口を開いてください。（P9） ●断水時や配管が凍結しているときに湯側の蛇口を開きました。断水時は断水が終わるまで待ち、湯側の蛇口を開いてください。凍結しているときは、給水配管専用止水栓を閉じて、据付工事店（販売店）へご連絡ください。
U09	●停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯（残水）が入っている状態で湯はりをしています。いったん、浴槽のお湯（残水）を排水してから湯はりをしてください。
P05	●タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。 ●給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。（P9） ●断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ●配管凍結している場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。 ※処置後、ふろ機能スイッチを押すとエラー表示が消えます。
H03	●給湯機とリモコンが正しい組み合わせではありません。 据付工事店（販売店）へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
H10	●貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。（わき上げも行いません。） 正しい組み合わせでも「H10」が表示される場合は、据付工事店（販売店）または「修理窓口」へご連絡ください。（P47）
H11	●貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。 据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。（わき上げは行います。）
その他の表示（E05）など	●給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店（販売店）または「修理窓口」へご連絡ください。（P47）

延長保証制度

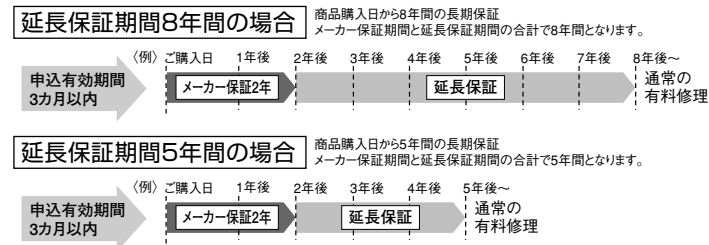
給湯機の保証期間は保証とアフターサービス（P47）に記載の通りですが、**保証期間を延長できる「延長保証制度」**をご用意させていただいております。延長保証期間が8年間と5年間の2タイプご用意しています。

〈保証期間〉

延長保証期間8年間の場合　商品購入日から8年間の長期保証　メーカー保証期間と延長保証期間の合計で8年間となります。

申込有効期間3カ月以内 ／〈例〉ご購入日　1年後　2年後　3年後　4年後　5年後　6年後　7年後　8年後～ ／ メーカー保証2年 → 延長保証 → 通常の有料修理

延長保証期間5年間の場合　商品購入日から5年間の長期保証　メーカー保証期間と延長保証期間の合計で5年間となります。

申込有効期間3カ月以内 ／〈例〉ご購入日　1年後　2年後　3年後　4年後　5年後～ ／ メーカー保証2年 → 延長保証 → 通常の有料修理

- ●製品ご購入時あるいはご購入日から3カ月以内にお申し込みください。
- ●延長保証はメーカー保証終了後からのスタートとなります。延長保証は、メーカー保証を含め、ご購入日〈使用開始日〉から8年間または5年間の長期保証となります。また延長保証終了後は通常の有料修理に移行いたします。
- ●保証金額は本体のご購入価格が限度となります。
- ●当制度の詳細は三菱電機延長保証申込受付センターまでお問い合わせください。

〈保証内容〉

延長保証期間中に対象商品に故障が発生した場合に、修理費を保証します。

保証する修理費用 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料

〈延長保証対象商品と保証料〉

2011年1月現在（保証料は変更する場合があります）

ヒートポンプ式電気給湯機 **三菱エコキュート**	
8年間保証料 24,400円（税抜価格 23,238円）	5年間保証料 11,340円（税抜価格 10,800円）

〈資料のご請求は〉

三菱電機延長保証申込受付センター
0120-867-789
受付時間：平日午前9:00～午後5:30（年末年始を除く）

保証とアフターサービス

■保証書（添付）

- ●保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。）
- ●据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間

期間	対象
2年間	本体（逃し弁、減圧弁）、パッキン、リモコン、リモコンケーブル
3年間	熱交換器、コンプレッサー
5年間	タンク不良による水漏れ

※保証期間を延長できる「延長保証制度 P46」があります。

■補修用性能部品の保有期間

- ●当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
- ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- ●お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（下記一覧表）へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- ●**「故障かな?と思ったら」（P40）**にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。
- ●**保証期間中は**
  修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。
- ●**保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ●**修理料金は**
  技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- ●**ご連絡いただきたい内容**

ご連絡いただきたい内容
●品名：自然冷媒CO2ヒートポンプ給湯機
●形名：（例）SRT-HPT46WDX5
●お買上げ日：年月日
●故障の状況：できるだけ具体的に
●お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

※形名は貯湯タンクユニットの前面カバーに表示（P9）

●施工上の不具合による故障及び損傷が生じた場合や据付（接続・調整等）、取扱説明を依頼された場合は保証期間内であっても無償保証の対象外となります。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、各窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター
いつもサンキュー　365日
フリーコール 0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル 0120-56-8634（無料）
インターネット www.melsc.co.jp

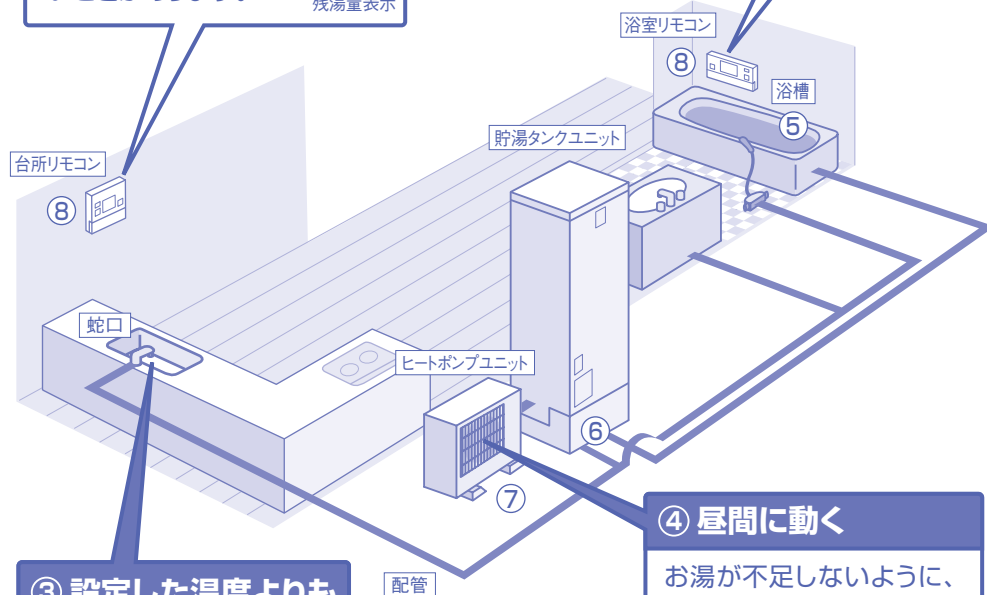
携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K10A

困ったときは

必ずお読みください

よくあるご質問

⑤浴槽の水が青い	光の波長や浴槽の色、銅石けんによって青く見えることがあります。
⑥貯湯タンクユニットの排水口からお湯が出る	わき上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。
⑦ヒートポンプユニットから水が出ている	運転中はドレン口から少量の水が出ることがあります。
⑧リモコンの画面が点灯・消灯する	● 給湯機を一定時間使用しない場合には画面が待機表示に切り替わります。（自動消灯時間 P27 P29） ● バックライトモードがモード1に設定されているときはお湯を使用したときに点灯します。（バックライトモード P27 P29）

製品形名〈製造番号〉	SRT-　　　　　〈　　　　　〉	据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-	
浴室リモコン形名	RMC-	
お買上げ日	年　　月　　日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

愛情点検

★長年ご使用の給湯機の点検を!　●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●水が漏れている ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。		ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。

群馬製作所　〒370-0492 群馬県太田市岩松町800

T965Z095H06〈2011-02〉